

40th *Anniversary*

40年のあゆみ

公益財団法人 山形県建設技術センター
Yamagata Constructional Engineering Center

表紙の写真

肘折希望（のぞみ）大橋（山形県最上郡大蔵村肘折地区）
構造：鋼製ラーメン栈橋 橋長：240m

平成24年4月から5月にかけて二度の大規模な地すべり災害が発生し、肘折温泉に通じる主要地方道戸沢大蔵線が通行不能となりました。

この橋梁は、道路災害復旧工事として着工し、平成25年11月30日に完成したものです。構造は鋼製ラーメン栈道橋で、この形式では、日本一を誇ります。

橋の名前は公募により選ばれ、「みんなの夢と希望をかなえるように」と名づけられました。

当センターは、工事の早期完成に向けて発注者支援を行いました。

40th Anniversary

40年のあゆみ





創立40周年を迎えて

公益財団法人 山形県建設技術センター
理事長 角 湯 克 典

公益財団法人山形県建設技術センターが創立40周年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昭和54年4月、県及び市町村の建設行政の円滑な推進に寄与することを目的として、公共工事の積算・工事監理等の受託や建設技術に係る技術研修等を担う財団法人山形県建設技術センターが山形県の出資により設立されました。

また、昭和62年4月に、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全を目的として、流域下水道施設の運転維持管理を担う財団法人山形県下水道公社が山形県及び関係市町村の出資により設立されました。

その後、この2つの財団法人は、行政改革が進められる中、平成23年4月に統合を行い、より効率的な事業運営を図ってまいりました。

さらに、平成25年4月、新公益法人制度に基づく公益財団法人に移行を果たし、公益目的事業として、建設技術者の技術力向上及び発注者等への技術支援事業、流域下水道施設の運転維持管理支援事業の2つの事業を掲げ、収益事業として、積算・工事監理等発注者支援事業を行うことといたしました。これらの事業により、良質な社会資本の整備並びに生活環境の向上及び公共用水域の推進保全に寄与し、広く県民の福祉の増進を図ることとしております。

このたび、創立40周年を迎えることができましたのは、これもひとえに、県及び市町村をはじめ関係各位のご指導、ご支援の賜と深く感謝を申し上げます。

当センターは、これまで、県や市町村の建設行政部門等と密接な連携を図りながら、常に、総力をあげて支援事業を行ってまいりました。この40年の間に、県民の暮らしを支える安全・安心な県土づくりや、産業を支え、活力と魅力ある県土づくりの実現に向けて、治水対策、土砂災害対策、雪対策、道路ネットワーク整備、下水道整備など公共インフラの整備が飛躍的に進展しました。当センターも、これに少なからず寄与・貢献を果たしてきたと自負しているところでございます。

近年、大規模な地震や台風、集中豪雨等による自然災害が頻発しており、災害復旧・復興事業を迅速かつ早急に実施していく必要があります。また、これまでに整備され

てきた公共インフラは、老朽化が進み、順次、補修や更新の時期を迎えております。さらに、少子・高齢化、人口減少等が進む中で、建設行政を担当する技術職員の技術力向上や、ICT等を効果的に取り入れたより効率的な建設事業の推進が求められております。

このような状況を踏まえ、当センターとしましては、今後とも建設技術に関する相談や研修事業の充実により、技術力の向上に努めていく考えです。インフラの老朽化対策に関しては、市町村管理橋梁の定期点検、診断を一括して行い、その結果については、東北大学の協力のもとセンターでデータ管理を担うとともに、今後は、これらのデータを有効に活用しつつ技術支援を強化していくことで、計画的な補修工事の推進につなげてまいります。

また、平成25年、26年の吉野川流域での豪雨災害、平成30年8月～9月の最上地域等での豪雨災害など、県内で災害が発生した際には、災害査定や復旧工事に係る発注者支援に最優先で取り組んでまいりました。今後とも、被災市町村の災害調査も含め、査定から復旧実施まで一連の総合的な発注者支援に取り組んでまいります。

流域下水道施設の運転維持管理支援については、山形、村山、置賜、庄内の4処理区いずれにおいても機械設備、電気設備等の老朽化が確実に進んでいる中で、より適切な保守点検や修繕・更新を行ってまいります。また、集中豪雨などによる災害発生等緊急時の対応については、技術力の向上、対応マニュアルの整備など具体的な対応力の強化を進めてまいります。

創立40周年の節目を迎えるにあたり、経営理念である「公正性」「中立性」「守秘性」に基づき、公益法人としての社会的責務を果たすため、さらなる技術力の向上に努めるとともに、業務の効率化・平準化を一層進めながら、より品質の高い業務遂行、発注者支援を行ってまいります。

今後とも、当センターの運営に対しましてご指導、ご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げ、ご挨拶といたします。

目次

あいさつ

(公財)山形県建設技術センター 理事長 角 湯 克 典	1
-----------------------------------	---

概 要

目 的	4
概 要	4
沿 革	4

事業実績

公益目的事業(1) (技術力向上及び技術支援業務)	5
公益目的事業(2) (流域下水道施設の維持管理支援業務)	27
収益事業 (発注者支援業務)	33

近年のあゆみ

近年のあゆみ	37
--------------	----

組織図の変遷

組織図の変遷	39
役職員数	41

役員の変遷

役員の変遷	42
-------------	----

日々の活動

写真でつづる活動状況	45
------------------	----

概 要

目 的

建設技術センターは、建設技術の向上と建設事業の効率的な推移を支援するとともに、下水道事業に係る維持管理の支援等を行うことにより、良質な社会資本の整備並びに生活環境の向上及び公共用水域の水質保全に寄与し、広く県民の福祉の増進を図ることを目的とする。

概 要

名 称	公益財団法人 山形県建設技術センター	
出資金等	72,940,000円 山形県：41,470,000円 市町村：31,470,000円	
所 在 地	センター事務局 下水道事業所 最上庄内事務所	山形市緑町一丁目9番30号 天童市大字大町字西原1915番地 東田川郡三川町大字横山字袖東16番10号

沿 革

- 昭和54年4月1日、財団法人山形県建設技術センター設立許可（指令工管第4号）により旧県庁西庁舎内（山形市旅籠町）に開設。
- 昭和59年3月、山形県東南村山合同庁舎完成に伴い同庁舎に事務所を移転。
- 平成3年4月、庄内地区の業務の円滑な執行を図るため、山形県庄内支庁内に庄内支所を開設。
- 平成5年4月、置賜地区に同上の目的のため、山形県東南置賜合同庁舎に置賜支所を開設。
- 平成6年4月、北村山地区、最上地区の両地区を対象に、同様により山形県最上合同庁舎に最北支所を開設。
- 平成7年4月、上記支所を事務所に改名。
- 平成11年4月、評議員制度創設。
- 平成12年10月、最北事務所を北村山合同庁舎に移転し村山最上事務所に改名。
- 平成13年2月、本部を新築西通り元商工会館2、3階に移転（緑町会館）。置賜事務所を本部に統合。
- 平成15年3月、庄内事務所新築工事落成。
- 平成17年4月、本部事務所緑町会館2階に統合。
- 平成18年3月、村山最上事務所を本部に統合。
- 平成23年4月、財団法人山形県下水道公社と統合、下水道事業所を開設。
- 平成25年4月、公益財団法人へ移行。
- 平成29年4月、庄内事務所を最上庄内事務所に改名。

事業実績

公益目的事業 (1)

○建設技術者の技術力向上及び発注者等への技術支援

研修(共催)

EE東北見学及び体験型
土木構造物実習施設研修

県・市町村技術職員現場研修

建設マネジメント研修

道路メンテナンス研修

土木設計演習

橋梁技術研修

エキスパート育成研修

景観形成研修



県・市町村技術職員現場研修



道路メンテナンス研修



土木設計演習研修



エキスパート育成研修

研修(主催・派遣)

市町村建設技術出前研修

建設技術基礎研修

建設工事監理及び検査技術講習会

地域振興技術研修(派遣研修)



建設技術基礎研修



建設工事監督及び検査技術講習会

普及啓発・情報提供

建設業務事例発表会

山形県高等学校サーベイコンテスト

山形県立産業技術短期大学校
土木エンジニアリング科教育支援

ハイスクール世界サミット



建設業務事例発表会



山形県高等学校サーベイコンテスト

技術・活動支援

災害復旧初期支援

災害関連ボランティア支援

技術相談助言(大石田町入札監視委員会)



災害復旧初期支援



入札監視委員会

EE東北見学及び体験型土木構造物実習施設研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研 修 地	研 修 内 容	講 師	参加者数
H 25	25・6・5	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	45 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	
H 26	26・6・4	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	30 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	
H 27	27・6・3	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	38 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	
H 28	28・6・1	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	24 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	
H 29	29・6・7	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	57 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	
H 30	30・6・6	宮城県 (仙台市、多賀城市)	【第1部】EE 東北 夢メッセみやぎ	建設新技術見学	42 名
			【第2部】体験型土木構造物実習施設研修（実習） 東北技術事務所	東北地方整備局東北技術事務所職員	

県・市町村技術職員現場研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研 修 地	研 修 内 容	講 師	参加者数
H26	26.9.4～ 26.9.5	宮城県 （仙台市、東松島市、 南三陸町、岩沼市）	1）仙台市 地下鉄東西線駅舎整備状況	仙台市交通局東西線建設本部	23名
			2）東松島市 野蒜地区被災地造成工事現場	UR都市機構東松島復興支援事務所	
			3）南三陸町 戸倉団地造成工事現場	（公社）宮城県建設技術センター	
			4）岩沼市 東日本大震災メモリアルパーク	岩沼市建設部復興・都市整備課	
H27	27.8.27～ 27.8.28	岩手県 （釜石市、陸前高田市）	1）釜石市		17名
			一般国道45号 吉浜釜石道路工事	東北地方整備局南三陸国道事務所	
			釜石港復旧の取り組み	東北地方整備局釜石港湾事務所	
			2）陸前高田市		
			陸前高田市街づくり復興事業	陸前高田市都市整備局	
H29	29.8.28～ 29.8.29	福島県 （福島市、いわき）	1）相馬福島道路	国土交通省東北地方整備局 福島工事事務所	29名
			2）小名浜港東港地区国際物流 ターミナル	小名浜港湾事務所	
			3）東日本大震災復興公営住宅	福島県いわき工事事務所	
H30	30.8.27～ 30.8.28	宮城県 （大郷町、女川町、 気仙沼市、南三陸町）	1）大郷町 コマツIOTセンター	コマツカスタマーサポート(株) 東北カンパニー	21名
			2）女川町 出島架橋（尾浦～出島） 出島架橋整備事業	女川町建設課	
			3）気仙沼市 気仙沼大島架橋 鶴亀大橋	気仙沼土木事務所	
			4）気仙沼市 気仙沼海岸復旧 河川堤防・防潮堤	気仙沼土木事務所	
			5）南三陸町 志津川地区市街地区画整備 事業	南三陸町復興推進課	

建設マネジメント研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H20	21・2・20	審査者研修 (ミス検証研修)	山形県自治会館 401会議室	(1) 技術職員を取り巻く現状と技術力向上の 取組みについて	山形県土木部 建設企画課職員	85 名
				(2) 積算上のエラー事例について	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(3) ミス事例検証 (構造・道路・河川)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
H21	21・9・28	積算基準・エラー チェック研修	山形県自治会館 401会議室	(1) 積算上の留意点	山形県土木部建設 企画課職員	91 名
				(2) 積算基準の改定	山形県土木部建設 企画課職員	
				(3) 労働安全衛生規則の改正について (手すり先行工法に関する説明)	全国仮設安全事業協同組合 東北支部支部総括安全管理室	
				(4) 積算上のエラー事例紹介について	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(5) 設計成果品のエラーチェックのポイント (橋梁)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
				(6) 設計成果品のエラーチェックのポイント (構造物)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
	22・2・19	審査者研修 (ミス検証研修)		(1) 技術職員を取り巻く現状と取組について	山形県土木部建設 企画課職員	35 名
				(2) 積算上のエラー事例紹介について	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(3) ミス事例検証 (道路・河川)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
H22	22.9・27	監督業務研修 (安全対策編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 発注者における労働災害防止に向けた取 組みについて	山形県県土整備部建設 企画課職員	102 名
		積算基準・エラー チェック研修		(2) 安全パトロールにおける留意事項	山形労働局労働基準部 安全衛生課職員	
				(1) H22積算基準の改定について (H22.10月以降適用)	山形県県土整備部建設 企画課職員	
				(2) 積算上のエラー事例紹介と積算上のチェ ックポイントについて	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(3) 設計成果品のエラーチェックのポイント (橋梁)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
				(4) 設計成果品のエラーチェックのポイント (構造物)	㈱建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
	23・2・18	審査者研修 (ミス検証研修)		(1) 技術職員を取り巻く現状と技術力向上の 取組みについて	山形県県土整備部建設 企画課職員	53 名
				(2) 積算上のエラー事例について	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(3) 構造計算書のチェックポイント (擁壁・橋梁下部工)	㈱建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会	
				(4) ミス事例検証 (道路・河川)	㈱建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会	
H23	23・9・22	監督業務研修 (安全対策編)	山形県庁2階 講堂	(1) 安全パトロールにおける留意事項	山形労働局労働基準部健康 安全課地方産業安全専門官	82 名
		積算基準・エラー チェック研修		(2) 発注者における労働災害防止に向けた取 組みについて	山形県県土整備部建設 企画課職員	
				(3) 足場等に関する安全対策について及び安衛法、 国の仕様にした足場の組立解体の実演	全国仮設安全事業協同組合 東北支部統括安全監理室	
				(1) H23 積算基準の改定について (H23.10 月以降適用)	山形県県土整備部建設 企画課職員	
				(2) 「Web 建設物価 Ver. 4」 操作説明につ いて	㈱建設物価調査会情報 システム部事業推進課	
				(3) 積算上のエラー事例紹介と積算上の チェックポイントについて	㈱山形県建設技術 センター職員	
				(4) 設計成果品のエラーチェックのポイント (橋梁)	㈱建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	
				(5) 設計成果品のエラーチェックのポイント (構造物)	㈱建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H23	24.2.10	審査者研修 （ミス検証研修）	あこや会館 1階ホール	(1) 技術職員を取り巻く現状と技術力向上の 取組みについて	山形県土木部建設 企画課職員	39名
				(2) 積算上のエラー事例について	（財）山形県建設技術 センター職員	
				(3) 構造計算書のチェックポイント （擁壁・橋梁下部工）	（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	
				(4) ミス事例検証（道路・河川）	（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会各部会	
H24	24・9・21	監督業務研修 （安全対策編）	山形県庁2階 講堂	(1) 安全パトロールにおける留意事項	山形労働局労働基準部健康安全 課地方産業安全専門官	97名
		(2) 発注者における労働災害防止に向けた取 り組みについて		山形県土木部建設企画課 職員		
		(3) 足場等に関する安全対策について及び安衛法、 国の仕様に合った足場の組立解体の実演		全国仮設安全事業協同組合東北 支部統括安全監理室		
		積算基準・エラー チェック研修		(1) H24積算基準の改定について （H24.10月以降適用）	山形県県土整備部建設 企画課職員	110名
				(2) 積算上のエラーについて	（財）山形県建設技術 センター職員	
				(3) 積算のチェックポイントについて	（財）山形県建設技術 センター職員	
				(4) 設計成果品のエラーチェックのポイント （橋梁）	（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	
				(5) 設計成果品のエラーチェックのポイント （構造物）	（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	
	25・2・8	審査者研修 （ミス検証研修）	あこや会館 1階ホール	(1) 技術職員を取り巻く現状と取組みについて	山形県土木部建設 企画課職員	53名
		(2) 積算上のエラー事例について		（財）山形県建設技術 センター職員		
		(3) 構造計算書のチェックポイント （擁壁・橋梁下部工）		（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会		
		(4) ミス事例検証		（財）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会各部会		
H25	25・9・20	監督業務研修 （安全対策編）	山形県庁2階 講堂	(1) 安全パトロールにおける留意事項	山形労働局労働基準部 健康安全課地域産業 安全専門官	97名
		(2) 発注者における労働災害防止に向けた取 り組みについて		山形県県土整備部建設 企画課職員		
		積算基準・エラー チェック研修		(1) H25積算基準の改定（H25.10月以降適 用）及び施工パッケージについて	山形県県土整備部建設 企画課職員	114名
				(2) 積算上のエラーについて	（公財）山形県建設 技術センター職員	
	(3) 設計成果品のエラーチェックのポイント （橋梁＆構造物）		（財）建設コンサルタンツ協会東北 支部技術委員会構造部会			
	26・1・24		審査者研修 （ミス検証研修）	山形県庁10階 1001会議室	(1) 技術職員を取り巻く現状と取組みについて	
		(2) 積算上のエラー事例について	（公財）山形県建設技術 センター職員			
		(3) 構造計算書のチェックポイント （擁壁・橋梁下部工）	（一社）建設コンサルタンツ 協会東北支部職員			
(4) ミス事例検証		（一社）建設コンサルタンツ 協会東北支部職員				
H26	26・9.30	監督業務研修 （後期）	山形県庁2階 講堂	(1) 発注者における労働災害防止に向けた取 り組みについて	山形県県土整備部 建設企画課職員	107名
		(2) 最近の検査における指摘・指導事項につ いて		山形県会計局 工事検査課職員		
		(3) コンクリート打設時の品質確保等について		東北コンクリート 技術研究会職員		
	26・9.30	積算基準・エラー チェック研修	山形県庁2階 講堂	(1) H25 積算基準の改定（10月以降適用） 及び施工パッケージについて	県土整備部建設企画課職員	135名
				(2) 積算上のエラーについて	（公財）山形県建設 技術センター職員	
				(3) 設計成果品のエラーチェックのポイント （橋梁＆構造物）	（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術委員会構造部会	
	27.1.24	H26 必須審査者研修 （ミス検証研修）		(1) 技術職員を取り巻く現状と取組みに ついて	山形県県土整備部 建設企画課職員	76名
				(2) 積算ミス防止のポイントについて	（公財）山形県建設 技術センター職員	
				(3) 構造計算書のチェックポイントミス 事例検証	（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部技術部会	

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H27	27.9.17	設計・積算エラー チェック研修	山形県庁 2 階 講堂	(1) 技術職員を取り巻く現状と取り組み	山形県県土整備部 建設企画課職員	170 名
				(2) 設計成果品のエラーチェックのポイント	(一社) 建設コンサルタンツ協会 東北支部技術部会構造専門委員会	
				(3) 積算基準の改定 (10 月以降適用) 及び施工パッケージ型積算方式	県土整備部建設企画課職員	
				(4) 積算ミス防止のポイント	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(5) 積算ミス防止に係る演習	(公財) 山形県建設技術センター職員	
H28	28.6.24	建設マネジメント 研修Ⅰ（基礎編）	山形県村山総合 支庁 講堂	(1) 資材単価等決定要領と建設リサイクルについて	県土整備部建設企画課職員	140 名
				(2) 山形県公共工事コスト構造改善取組指針について	県土整備部建設企画課職員	
				(3) 電子納品・電子閲覧について	県土整備部建設企画課職員	
				(4) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(5) 工事監督業務について	県土整備部建設企画課職員	
				(6) 工事監理の基本的ポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(7) 工事の提出書類について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
	28.10.28	建設マネジメント 研修Ⅱ（応用編）		(8) 積算に関するポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	143 名
				(1) 技術職員を取り巻く現状と取組について	県土整備部建設企画課職員	
				(2) 設計成果品のエラーチェックのポイント	(一社) 建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
				(3) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(4) 積算基準の改定	県土整備部建設企画課職員	
				(5) i -Construction の概要説明	県土整備部建設企画課職員	
H29	29.5.23	建設マネジメント 研修Ⅰ（基礎編）	山形県庁 2 階 講堂	(6) 工事監督業務における留意事項及び	県土整備部建設企画課職員	96 名
				(7) 積算照査のポイントと演習	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(1) 工事監督業務について	県土整備部建設企画課職員	
				(2) 電子納品・電子閲覧・工事情報システムについて	県土整備部建設企画課職員	
				(3) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(4) 資材単価及び歩掛等決定要領について	県土整備部建設企画課職員	
				(5) i-Construction 及び ICT 施工について	県土整備部建設企画課職員	
	29.9.22	建設マネジメント 研修Ⅱ（応用編）		(6) 工事監理の基本的ポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	145 名
				(7) 工事の提出書類について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(8) 積算に関するポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(1) 技術職員を取り巻く現状と取組について	県土整備部建設企画課職員	
				(2) 設計成果品のエラーチェックのポイント	(一社) 建設コンサルタンツ 協会 東北支部職員	
				(3) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(4) 積算基準の改定	県土整備部建設企画課職員	
				(5) i -Consutructon の概要説明	県土整備部建設企画課職員	
				(6) 工事監督業務における留意事項等について	県土整備部建設企画課職員	
				(7) 積算照査のポイントと演習	(公財) 山形県建設技術センター職員	
H30	30.5.28	建設マネジメント 研修Ⅰ（基礎編）	山形県村山総合 支庁 講堂	(1) 工事監督業務について	県土整備部建設企画課職員	96 名
				(2) 支材単価等決定要領と建設リサイクルについて	県土整備部建設企画課職員	
				(3) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(4) 建設副産物について	県土整備部建設企画課職員	
				(5) 電子納品・電子閲覧・工事情報システムについて	県土整備部建設企画課職員	
				(6) i-Construction 及び ICT 施工について	県土整備部建設企画課職員	
				(7) 工事提出書類等の留意点について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(8) 積算に関するポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	
	30.9.27	建設マネジメント 研修Ⅱ（応用編）		(1) 県土整備部における入札事務ミスに係る公表基準について	県土整備部建設企画課職員	147 名
				(2) 技術職員を取り巻く現状と取組について	県土整備部建設企画課職員	
				(3) 業務委託に関する積算照査のポイント	県土整備部建設企画課職員	
				(4) 設計成果品のエラーチェックのポイント	(一社) 建設コンサル タンツ協会 東北支部職員	
				(5) 工事監督業務及び業務成績評定の改定等について	県土整備部建設企画課職員	
				(6) 建設工事の検査について	会計局工事検査課職員	
				(7) 建設副産物（コプリス）について	県土整備部建設企画課職員	
				i -Consutructon及び週休二日モデル工事について	県土整備部建設企画課職員	
				(8) 積算基準の改定	県土整備部建設企画課職員	
				(9) 積算照査のポイントと演習	(公財) 山形県建設技術センター職員	

道路メンテナンス研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県、市町村職員及び測量・コンサルタント技術者等

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数	
H22	22.6.22	橋梁点検研修会	山形県消防学校 大会議室	庄内・最上地域		54名	
				(1) 橋梁長寿命化修繕計画における点検業務の位置づけとその重要性	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
				(2) 山形県の橋梁点検要領(案)改訂版および橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	山形県建設技術センター職員		
				(4) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	山形県建設技術センター職員		
				(5) 現地調査方法について	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
				(6) データ入力及び橋梁長寿命化総合マニュアル(案)について	山形県建設技術センター 庄内事務所職員		
				現地研修(国)345号 西三川橋	山形県建設技術センター 庄内事務所職員		
	22. 6.24	山形県庁 901会議室	村山・置賜地域		73名		
			(1) 橋梁長寿命化修繕計画における点検業務の位置づけとその重要性	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
			(2) 山形県の橋梁点検要領(案)改訂版および橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
			(3) 道路橋の損傷等級の評価について	山形県建設技術センター職員			
			(4) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	山形県建設技術センター職員			
			(5) 現地調査方法について	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
(6) データ入力及び橋梁長寿命化総合マニュアル(案)について			山形県建設技術センター 事業第1課職員				
現地研修(主)山形天童線 緑橋			山形県建設技術センター 事業第1課職員				
H23	23.7.6	橋梁長寿命化対策 研修(点検編)	山形県置賜総合 支庁講堂	村山・置賜地域		85名	
				(1) 山形県橋梁点検要領の改訂および橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
				(2) 道路橋の損傷等級の評価について	山形県建設技術センター職員		
				(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	山形県建設技術センター職員		
				(4) 点検業務発注にあたっての留意点	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
				現地研修(主)米沢南陽白鷹線 鬼面川橋	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
	23.7.8	山形県最上総合 支庁講堂	庄内・最上地域		104名		
			(1) 山形県橋梁点検要領の改訂および橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
			(2) 道路橋の損傷等級の評価について	山形県建設技術センター職員			
			(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	山形県建設技術センター職員			
			(4) 点検業務発注にあたっての留意点	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
			現地研修(主)米沢南陽白鷹線 鬼面川橋	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員			
	H24	24・7・17	橋梁長寿命化総合 研修(点検編)	三川町公民館	庄内・最上地域		76名
					(1) 橋梁長寿命化修繕計画における点検業務の位置づけとその重要性について	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員	
(2) 山形県橋梁点検要領及び橋梁点検のポイントについて					山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について					山形県建設技術センター職員		
(4) 道路橋の損傷等級の評価について					山形県建設技術センター職員		
(5) 点検業務発注にあたっての留意点					山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		
現地研修(主)庄内空港立川線 両田川橋					山形県県土整備部 道路課保全整備室職員		

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H24	24・7・17	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	山形県村山総合支庁講堂	村山・置賜地域		67名
				(1) 橋梁長寿命化修繕計画における点検業務の位置づけとその重要性について	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領及び橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員	
				(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	（財）山形県建設技術センター職員	
				(4) 道路橋の損傷等級の評価について	（財）山形県建設技術センター職員	
				(5) 点検業務発注にあたっての留意点	山形県県土整備部 道路課保全整備室 職員	
				現地研修 （一）大森中野線 天神橋	山形県県土整備部 道路課保全整備室 職員	
	24・7・31	橋梁長寿命化スキルアップ研修（設計編）	山形県高度技術研究開発センター	(1)補修設計ガイドラインに関する説明	山形県県土整備部 道路課保全整備室 職員	149名
				(2)補修設計の実例解説、工法選定経緯	セントラルコンサルタント(株) （株）復建技術コンサルタント	
				①江保跨線橋 ②逆巻跨線橋		
(3) 長寿命化に係る塗装技術（点検～評価～設計）				（一社）日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会		
			(4) 現地研修 ①江保跨線橋 ②逆巻跨線橋			
H25	25. 5.31	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	山形県村山総合支庁西庁舎講堂	村山・置賜地域		84名
				(1) 橋梁長寿命化修繕計画について	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領及び橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	（公財）山形県建設技術センター職員	
				(4) 道路橋の損傷等級の評価について	（財）山形県建設技術センター職員	
				(5) 点検業務発注にあたっての留意点（県・市町村のみ）	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				現地研修 一般国道287号 谷地橋	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
					（財）山形県建設技術センター職員	
	25. 6.10	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	三川町公民館	庄内・最上地域		74名
				(1) 橋梁長寿命化修繕計画について	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領及び橋梁点検のポイントについて	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				(3) 現地踏査報告書および定期点検結果様式の作成について	（財）山形県建設技術センター職員	
				(4) 道路橋の損傷等級の評価について	（財）山形県建設技術センター職員	
				(5) 点検業務発注にあたっての留意点（県・市町村のみ）	山形県県土整備部 道路保全課 職員	
				現地研修 主要地方道 酒田鶴岡線 新川橋	山形県県土整備部 道路保全課 職員 （財）山形県建設技術センター職員	
	25.11.12	橋梁長寿命化スキルアップ研修（設計編）	山形県高度技術研究開発センター	(1) 山形県橋梁長寿命化における補修設計ガイドラインについて	山形県県土整備部 道路保全課 職員	136名
				(2) 道路ストック総点検について	国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路保全企画官	
				(3) 橋梁補修設計	大日本コンサルタント株式会社 東北支部技術部 構造保全計画室	
				・再劣化防止に配慮した橋梁補修設計		
				・補修設計の実例解説		
				(4) 現場研修 ①二ツ橋（鋼橋）竜山川 ②見崎橋（コンクリート橋）馬見ヶ崎川		

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数	
H26	26.8.6	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	山形県最上総合支庁講堂	新庄会場		93名	
				(1) 道路法関係法令の改正について	山形県県土整備部道路保全課安全対策主査職員		
				(2) 山形県橋梁点検要領の改訂について	山形県県土整備部道路保全課職員		
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財)山形県建設技術センター職員		
				(4) 点検業務発注にあたっての留意点（県・市町村のみ）	山形県県土整備部道路保全課安全対策主査 職員		
				現地研修 国道47号 本合海大橋	国土交通省東北地方整備局道路部		
					同局東北技術事務所		
	同局山形河川国道事務所						
	26.8.7		天童市健康センター2階健康ホール	天童会場		81名	
				(1) 道路法関係法令の改正について	山形県県土整備部道路保全課安全対策主査職員		
				(2) 山形県橋梁点検要領の改訂について	山形県県土整備部道路保全課職員		
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財)山形県建設技術センター職員		
				(4) 点検業務発注にあたっての留意点（県・市町村のみ）	山形県県土整備部道路保全課安全対策主査職員		
				現地研修 国道13号線 天童大橋	国土交通省東北地方整備局道路部		
					同局東北技術事務所		
	同局山形河川国道事務所						
	26.11.6		橋梁長寿命化研修～概説編・設計編～	山形県高度技術研究開発センター	(1) 橋梁老朽化対策背景と今後について	一般財団法人橋梁調査会	136名
					(2) 橋梁長寿命化対策の実践に向けて	東北大学大学院インフラマネジメント研究センター	
					現場研修		
①山形大橋（鋼橋）馬見ヶ崎川		大日本コンサルタント(株)東北支社 技術部構造保全計画室					
②東宮新橋（コンクリート橋）須川		セントラルコンサルタント(株)東北支社 技術第2部構造橋梁グループ					
H27	27.6.25	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	酒田市武道館会議室	酒田会場		101名	
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課道路メンテナンス 職員		
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課橋梁舗装主査(兼)道路保全課職員		
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財)山形県建設技術センター職員		
				(4) 道路メンテナンスについて（県・市町村のみ）	県土整備部道路保全課職員		
				現地研修 一般国道7号 酒田高架橋	東北地方整備局道路部		
					同局東北技術事務所		
	同局酒田河川国道事務所						
	27.7.2		山形県置賜総合支庁（西庁舎）講堂	長井会場		120名	
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員		
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課橋梁舗装主査（兼）道路保全課職員		
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財)山形県建設技術センター職員		
				(4) 道路メンテナンスについて（県・市町村のみ）	県土整備部道路保全課職員		
				現地研修 一般国道287号 長井橋	東北地方整備局道路部		
					同局東北技術事務所		
	同局山形河川国道事務所						
						(公財)山形県建設技術センター職員	

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H28	28.9.27	橋梁長寿命化総合研修（点検編）	山形県庁 2 階講堂	山形会場		94名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				現地研修 一般国道13号 天童大橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
	28.9.28		山形県村山総合支庁（西庁舎）講堂	寒河江会場		104名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				現地研修 一般国道112号 長崎大橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
H29	29.9.6	道路メンテナンス研修	酒田市武道館会議室	酒田会場		99名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				現地研修 一般国道 7 号宮海高架橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
	29.9.8		高島町糠野目生涯学習センター	高島会場		85名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				現地研修 一般国道 13 号糠野目橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
H30	30.9.12	道路メンテナンス研修	山形県総合研修センター講堂	山形会場		110名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(4) プレキャストカルバートを利用した小規模橋梁の更新工法	(一社) 東北コンクリート製品協会職員	
				現地研修 一般国道 13 号天童大橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
					同局山形河川国道事務所職員	
	30.9.12		山形県最上総合支庁講堂	新庄会場		63名
				(1) 山形県の道路メンテナンスの取組について	県土整備部道路保全課職員	
				(2) 山形県橋梁点検要領について	県土整備部道路整備課職員	
				(3) 道路橋の損傷等級の評価について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				(4) プレキャストカルバートを利用した小規模橋梁の更新工法	(一社) 東北コンクリート製品協会職員	
				現地研修 一般国道 47 号本合海高架橋	東北地方整備局道路部職員	
					同局東北技術事務所職員	
					同局山形河川国道事務所職員	

土木設計演習（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H20	20.9.12	河川設計演習 (初級編)	山形県自治会館 401会議室	河川設計演習（初級編）	（財）山形県建設技術 センター職員	52名
				(1) 河川設計のポイントについての説明		
				(2) 演習の進め方の説明		
				(3) 演習		
				(4) 代表者による発表		
				(5) 河川災害申請における留意事項		
	20.12.5	道路設計演習 (中級編)	山形県自治会館 401会議室	道路設計演習（中級編）	（財）山形県建設技術 センター職員	49名
				(1) 擁壁設計のチェックポイントについての説明		
				(2) 演習の進め方の説明		
				(3) 演習		
H21	21.7.17	河川設計演習 (河川災害復旧編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 河川設計のポイントについての説明	（財）山形県建設技術 センター職員	49名
				(2) 演習の進め方について		
				(3) 演習		
				(4) 河川災害における留意事項		
	21.12.4	道路設計演習 (道路設計編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 道路設計のポイント	（財）山形県建設技術 センター職員	30名
				(2) 演習の進め方の説明		
				(3) 演習		
				(4) 質疑応答		
H22	22.7.23	河川設計演習 (河川災害復旧編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 河川設計のポイントについての説明	（財）山形県建設技術 センター職員	40名
				(2) 演習の進め方について		
				(3) 演習		
				(4) 河川災害における留意事項		
H23	23.7.27	道路設計演習 (道路設計編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 道路設計のポイント	（財）山形県建設技術 センター職員	50名
				(2) 演習の進め方の説明		
				(3) 演習		
H24	24.7.30		山形県自治会館 401会議室	(1) 道路設計のポイント	（財）山形県建設技術 センター職員	41名
				(2) 演習の進め方の説明		
				(3) 演習		
H25	25.7.24	橋梁設計演習 (入門編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 橋梁設計の基本的事項についての解説	(公財) 山形県建設技術 センター職員	37名
				(2) 演習の進め方について		
				(3) 演習 1		
				(4) 演習 2		
H26	26.7.16	橋梁設計演習 (入門編)	山形県自治会館 401会議室	(1) 橋梁補修の設計積算の基本的事項についての解説	(公財) 山形県建設技術 センター職員	54名
				(2) 演習の進め方について		
				(3) 演習 1, 2, 3		
				(4) 質疑応答		
H27	27.7.6	土木設計演習 (河川災害復旧編)	山形県庁 2 F 講堂	(1) 災害復旧の設計積算の基本的事項についての解説	(公財) 山形県建設技術 センター職員	70名
				(2) 演習の進め方について		
				(3) 演習 1, 2, 3		
				(4) 質疑応答		
H28	28.8.9	土木設計演習 (道路災害復旧編)	山形県庁 2 F 講堂	設計積算演習 設計～図面作成～数量計算～積算	(公財) 山形県建設技術 センター職員	60名
H29	29.7.20	土木設計演習 (河川災害復旧編)	村山総合支庁 2 F 講堂	設計積算演習	(公財) 山形県建設技術 センター職員	44名
				設計～図面作成～数量計算～積算		
H30	30.9.11	土木設計演習 (道路災害復旧編)	山形県庁 2 F 講堂	設計積算演習	(公財) 山形県建設技術 センター職員	44名
				設計～図面作成～数量計算～積算		

橋梁技術研修（鋼・PC橋）（山形県県土整備部・（一社）山形県測量設計業協会共催）

対象者：県、市町村職員及び各種協会技術者等

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数				
H20	20.10.30	コンクリート実務研修	山形県自治会館 401会議室	(1) コンクリートに関する技術基準	山形中央生コンクリート 協同組合	100名				
				(2) コンクリート施工時における現場監督の留意点						
				(3) コンクリートのひび割れ						
	20.11.13	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	PC橋について	(株)プレストレストコンク リート建設業協会 東北支部	31名				
				(1) PC橋の概要						
				(2) PCの設計のチェックポイント						
				(3) PCの設計のチェックポイント(演習形式)						
	20.11.14	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	(4) コンクリート構造物の補修補強技術と補修補強事例集	(株)日本橋梁建設協会 東北事務所	29名				
				鋼橋について						
				(1) 新しい鋼橋の誕生						
				(2) 鋼橋の計画・設計におけるチェックポイント						
				(3) 鋼・コンクリート合成床版の概要						
				(4) 鋼橋の長寿命化と補修・補強						
H21	21.10. 9	コンクリート技術研修	山形県自治会館 401会議室	(1) コンクリートのひび割れについて	山形県生コンクリート 工業組合	37名				
				(2) レディーミクストコンクリートJIS A 5308 改正の概要について						
	21.11.19	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	～鋼橋について～	(株)日本橋梁建設協会 東北事務所	26名				
				(1) 鋼橋計画のための基礎知識						
				(2) 新しい防食仕様について						
				(3) 無塗装橋梁の現状と今後の課題						
				(4) 鋼橋の長寿命化を目指して						
	21.11.20	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	～PC橋について～	(株)プレストレストコンク リート建設業協会東北支部	26名				
				(1) プレキャストPC床版取替え工事						
				(2) PC コンボ橋架設工事						
				(3) PC 橋の概要						
				(4) PC 橋の設計チェックポイント①						
				(5) PC 橋の設計チェックポイント②						
				(6) コンクリート構造物の維持管理について						
H22	22.11.12	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	【鋼橋】	(株)日本橋梁建設協会 東北事務所	40名				
				(1) 床版の耐久性に対する問題点 － PC・RC 床版－						
				(2) 鋼橋の長寿命化と補修・補強						
				【PC 橋】	(株)プレストレストコンク リート建設業協会東北支部					
				(1) PC 橋の支承部及び落橋防止システムについて						
				(2) PC 橋の長寿命化に向けての取組み						
				【橋梁に関する勉強会（発注者向け）】	山形県県土整備部 道路課 保全整備室 職員					
				(1) 橋梁に関する会計検査指摘事例について						
				23.1.14	コンクリート技術研修		山形県自治会館 401会議室	(1) コンクリートの品質管理と配（調）合の方法について	山形県生コンクリート 工業組合	65名
								(2) コンクリートのひび割れについて		

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H23	23.11.18	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	【PC橋】		35名
				(1) PC橋の概要	(株)プレストレストコンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	
				(2) PC橋の長寿命化に向けての取組み		
				(3) 東日本大震災後のPC橋の現況について		
				【鋼橋】		
				(1) 鋼橋の計画・設計におけるチェックポイント	(株)日本橋梁建設協会 設計小委員会 構造技術部会	
				(2) 鋼橋の長寿命化と補修・補強	(株)日本橋梁建設協会 製作小委員会 防食部会	
				(3) 災害復旧時における日本橋梁建設協会の取組み	(株)日本橋梁建設協会 保全委員会 保全第一部会	
				【橋梁に関する勉強会（発注者向け）】		
				(1) 不適切事例に学ぶ橋梁事業実施上の留意点について	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員	
(2) 設計施工マニュアル（橋梁編）補足資料 H23.4改訂のポイント	山形県県土整備部 道路課保全整備室職員					
24.1.12	コンクリート技術 研修	山形県自治会館 401会議室	(1) コンクリートの品質管理と配（調）合の方法について	山形県生コンクリート 工業組合	39名	
			(2) コンクリートのひび割れについて			
H24	24.11.16	橋梁技術研修 (橋梁一般)	あこや会館ホール	【PC橋】		38名
				(1) やさしいPC橋の設計	(株)プレストレストコンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	
				(2) PC橋の長寿命化に向けての取組み		
				(3) 新道路橋示方書の改定について （コンクリート橋編）		
				【鋼橋】		
				(1) 鋼橋の設計と施工	(株)日本橋梁建設協会 設計小委員会 構造技術部会	
				(2) 鋼橋の点検～補修・補強の留意点	(株)日本橋梁建設協会 保全技術小委員会 保全第一部会	
				(3) 新道路橋示方書の改定について	(株)日本橋梁建設協会 設計小委員会 構造技術部会	
	25.1.15	コンクリート技術 研修	山形県自治会館 401会議室	(1) コンクリートの品質管理と配（調）合の方法について	山形県生コンクリート 工業組合	61名
				(2) コンクリートのひび割れについて		
H25	25.11.28	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県自治会館 401会議室	【PC橋】		34名
				(1) PC橋の設計チェックポイント （その1）	(株)プレストレストコンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	
				(2) PC橋の設計チェックポイント （その2）演習形式		
				【鋼橋】		
				(1) 鋼橋の損傷と点検・診断	(一社)日本橋梁建設協会 保全委員会	
				(2) 鋼橋の架設工法	(一社)日本橋梁建設協会 技術委員会	
(3) 無塗装橋梁の現状と今後の課題						
H26	26.11.20	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県庁2階講堂	【PC橋】		48名
				(1) やさしいPC橋の設計について	(株)プレストレストコンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	
				(2) PC 橋の施工について （着工～完成までの実例）		
				【鋼橋】		
				(1) 鋼橋の詳細設計概論	(一社)日本橋梁建設協会 技術委員会設計小委員会	
				(2) 鋼橋の製作		
				(3) 鋼橋の架設工法（架設工法と留意点）		
H27	27.11.10	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県庁2階講堂	【PC 橋】		125名
				(1) PC 橋の概要について	(一社)プレストレスト・コンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	
				(2) コンクリート構造物の維持管理について	(一社)プレストレスト・コンクリート 建設協会 東北支部 技術部会	

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H27	27.11.10	橋梁技術研修 (橋梁一般)	山形県庁 2 階講堂	【鋼橋】		125名
				(1) 鋼橋の概要、計画と設計のチェックポイントについて	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所技術委員会	
				(2) 鋼橋の補修、補強における設計・施工の留意点	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所保全委員会	
H28	28.10.27	橋梁技術研修 (鋼・PC橋)	山形県総合研修 センター講堂	(1) PC橋の設計チェックポイントについて	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会 所属職員	94名
				(2) PC 橋の施工上の留意点について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会 所属職員	
				(3) 橋梁付属物の補修方法について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会 所属職員	
				(4) 道路橋示方書の改定～耐震設計について～	(一社) 日本橋梁建設協会東北 事務所保全委員会 所属職員	
				(5) 鋼橋の補修、補強における設計・施工の留意点	(一社) 日本橋梁建設協会東北 事務所保全委員会 所属職員	
				(6) 熊本地震橋梁被害調査報告	(一社) 日本橋梁建設協会東北 事務所保全委員会 所属職員	
	28.10.28	南陽市	NEXCO東日本工事現場	東日本高速道路(株)東北支 社山形工事事務所職員	47名	
			(1) 白竜湖 PR 館			
			(2) 東北中央自動車道 白竜大橋 (鋼上部工) 工事			
			(3) 東北中央自動車道 大洞トンネル工事			
H29	29.10.19	橋梁技術研修 (鋼・PC橋)	山形県総合研修 センター講堂	(1) PC 橋の概要について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	91名
				(2) PC 橋の施工概要について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	
				(3) PC 橋 (コンクリート構造物) 点検要領について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	
				(4) 鋼橋へのアプローチ～耐震設計について～	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(5) 熊本地震における災害対応	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(6) 鋼橋の防食	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(7) ブレキャストカルバートを利用した小規模橋梁の更新工法	(一社) 東北コンクリート 製品協会 会員	
	29.10.20	南陽市	NEXCO東日本工事現場		50名	
			(1) 白竜大橋	東日本高速道路(株)東北支社 山形工事事務所職員		
			(2) 高畠深沼大橋	東日本高速道路(株)東北支社 山形工事事務所職員		
			山形県工事現場			
			(3) 吉野橋	置賜総合支庁建設部 河川砂防課職員		
H30	30.10.17	橋梁技術研修 (鋼・PC橋)	村山総合支庁講堂	(1) PC橋の概要について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	153名
				(2) PC 橋の施工概要について	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	
				(3) PC 床版の紹介	(一社) プレストレスト・コンクリート 建設業協会東北支部技術部会職員	
				(4) 維持管理に留意した鋼橋設計のポイント	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(5) 耐候性鋼橋梁の現状と留意点	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(6) 鋼橋の架設と品質	(一社) 日本橋梁建設協会 東北事務所 所属職員	
				(7) ブレキャストカルバートを利用した小規模橋梁について	(一社) 東北コンクリート 製品協会 会員	
	30.10.18	村山市	東北中央自動車道 橋梁工事現場		70名	
			(1) 高玉こ道橋 上部工 (PC 単純プレテンション方式 T 桁橋) 架設状況	国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所職員		
			(2) 村山北(2) IC 橋 下部工 (逆 T 式橋台) のコンクリート構造物品質確保の施工事例	国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所職員		

エキスパート育成研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H26	26.12.5	エキスパート育成 研修人材育成プロ ジェクト	山形県庁1201 会議室	(1) 土木施工管理技術Ⅰ（土木一般）	(公社) 日本技術士会 山形県支部職員	33名
				(2) 土木施工管理技術Ⅱ（専門土木）	(公社) 日本技術士会山形県 支部幹事企画広報副委員長	
H27	28.2.24	エキスパート育成 研修人材育成プロ ジェクト	山形県庁1001 会議室	(1) 公共調達スキルアッププログラムによる 支援制度	県土整備部建設企画課 職員	85名
				(2) 科学技術の基礎知識と技術者倫理（技術 士Ⅰ次試験【基礎・適正】）	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
				(3) 建設分野の専門知識（技術士Ⅰ次試験 【専門】）	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
				(4) 科学技術の応用知識（技術士Ⅱ次試験 【択一・論文】）	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
H28	29.2.21	エキスパート育成 研修	山形県庁2F講堂	(1) 土木施工管理技術Ⅰ（土木一般）	(公社) 日本技術士会東北 本部山形県支部所属職員	100名
				※土工、コンクリート、基礎工		
				(2) 土木施工管理技術Ⅱ（施工管理等）	(公社) 日本技術士会東北 本部山形県支部所属職員	
				※施工計画、工程管理、品質管理等		
H29	30.2.16	エキスパート育成 研修	山形県庁2F講堂	(1) 信頼される技術者になるために～公務員 にも資格試験が必要な理由～	県土整備部下水道課職員	69名
				(2) 技術士制度の概要	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
				※施工計画、工程管理、品質管理等		
				(3) 科学技術の基礎知識と技術者倫理	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
				(4) 科学技術の応用知識①②	APEC－semi (SUKIYAKI 塾管理人)	
H30	31.2.20	エキスパート育成 研修	山形県庁2F講堂	(1) 土木施工管理技術Ⅰ（一般土木・専門土木）	(公社) 日本技術士会 東北本部山形県支部職員	54名
				(2) 土木施工管理技術Ⅱ（土木法規・施工管理）		

景観形成研修（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H29	30.1.29	平成29年度 景観セミナー	山形自治会館 401会議室	講演「景観とは何か」	大学研究センター教授	81名
H30	30.10.30	平成30年度 景観形成研修	建設会館 中会議室	講演 「景観を良くするとはどういうことか」 事例発表 1) 温海温泉「夜桜堤」 2) 健康の森公園 3) 銀山温泉	大学研究センター教授 村山総合支庁建設総務課職員 (公財) 山形県建設技術 センター役員	65名
	30.10.31		健康の森公園	現地研修	大学研究センター教授	23名
			山形ビッグウイング 会議室	「ベンチの重要性」 及び計画演習		

市町村建設技術出前研修（講師派遣）

対象者：市町職員及び建設業技術者

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H28	28.4.26	市町村建設技術出前研修	大石田 (町役場会議室)	1) 建設業法の概要と関連する工事監理提出書類について	(公財) 山形県建設技術センター職員	21名
				2) 工事検査について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
H29	29.6.2	市町村建設技術出前研修	三川町 (町公民館)	1) 工事監理の提出資料について	(公財) 山形県建設技術センター職員	14名
				2) 積算について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				3) 工事監理の基本的ポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	
	29.7.28	市町村建設技術出前研修	上山市 (市役所会議室)	1) 建設工事積算について	(公財) 山形県建設技術センター職員	7名
H30	30.10.12	市町村建設技術出前研修	山辺町 (町役場会議室)	1) 道路工事設計積算演習（初級）	(公財) 山形県建設技術センター職員	7名

建設技術基礎研修（建設技術センター主催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H27	28.2.23	建設技術基礎研修	山形県庁1001会議室	1) 工事監理の基本的ポイントについて	(公財) 山形県建設技術センター職員	55名
				2) 工事監理に係る提出書類について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				3) 公共工事の品質確保に関する法律について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				4) 工事費積算（施工パッケージ）について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				5) 工事費積算の準備	(公財) 山形県建設技術センター職員	
				6) 演習	(公財) 山形県建設技術センター職員	
H28	29.2.9	建設技術基礎研修	山形県庁2階講堂	「山形県の地質と地形の見方・考え方」		110名
				1) 山形県の大地の成り立ち～地質図の見方・考え方について～	山形大学名誉教授	
				2) 山形県の地形の特性と防災図の見方・考え方	山形大学名誉教授	
				3) 地質・地形に深く関係する防災・公共事業について	山形大学名誉教授	
				①土砂災害警戒区域の指定と防災対策について	県土整備部砂防・災害対策課職員	
				②山形県における水防災意識社会構築の取組について	県土整備部河川課職員	
				③施工管理のための土質に関する基礎知識について	(公財) 山形県建設技術センター職員	
H29	29.10.13	建設技術基礎研修	庄内総合支庁講堂	1) 庄内砂丘を襲った2回の巨大津波	山形大学名誉教授	40名
				2) 酒田港の今とこれから	県土整備部港湾事務所職員	
H30	30.11.26	建設技術基礎研修	置賜総合支庁講堂	1) 道路を取りまく最近の話題	東北地方整備局山形河川国道事務所職員	38名
				2) 重点道の駅 道の駅米沢～オール米沢（置賜）を体感・創造・発信～	米沢市産業部観光課職員	

建設工事監理及び検査技術講習会（技術センター主催）

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修名	開催場所	研修内容	講 師	参加者数
H29	29.12.5	建設工事監理・ 検査技術講習会	山形県自治会館 401会議室	1) 工事検査の手法と留意事項について	会計局工事検査課職員	89名
				2) 工事成績評定について	県土整備部建設企画課 職員	
				3) 現場施工体制における留意事項について	(公財) 山形県建設技術 センター職員	
H30	30.12.11	建設工事監理・ 検査技術講習会	山形県庁講堂	1) 工事検査の手法と留意事項	会計局工事検査課職員	76名
				2) 工事成績評定	県土整備部建設企画課 職員	
				3) 建設業法に基づく適正な施工体制と配置 技術員	(公財) 山形県建設技術 センター職員	

地域振興技術研修（派遣研修）

単位：人

年度	県総合支庁	町	下水道公社	合 計
H20	5	3 (中山町) (大石田町) (遊佐町)	0	8
H21	4	3 (中山町) (大石田町) (遊佐町)	0	7
H22	4	0	2	6
H23	4	0	0	4
H24	4	0	0	4
H25	4	0	0	4
H26	4	0	0	4
H27	3	0	0	3
H28	3	0	0	3
H29	2	0	0	2
H30	2	0	0	2

建設業務事例発表会（山形県県土整備部共催）

対象者：県及び市町村職員及びコンサルタント技術者等

年度	開催年月日	研修名	場 所	発 表 内 容	発表者	参加者数
H 20	21. 1 .30	第5回建設事業における創意工夫事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 公園利用のマナー向上に向けて（し おりの作成・配布）	村山総合支庁 都市計画課職員	161 名
				(2) 耐雪型防護柵の検討	村山総合支庁 西村山道路計画課職員	
				(3) 交差点の部分的な改良による見通し の改善について	村山総合支庁 北村山道路計画課職員	
				(4) 砂防堰堤工事における地盤改良工法 について	最上総合支庁 河川砂防課職員	
				(5) 歩行者用案内標識（サイン）の取り 組みについて	置賜総合支庁 道路計画課職員	
				(6) 道路情報ボックスの利用促進	置賜総合支庁 西置賜道路計画課職員	
				(7) 河川砂防情報システム普及に向けた 取り組み	置賜総合支庁 西置賜河川砂防課職員	
				(8) 道路改良事業に伴う支障木の地元住 民への提供	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(9) 湯野浜海岸津波緊急対策事業（避難ス ロープ）について	庄内総合支庁 河川砂防課職員	
				(10) 道路照明灯の点灯時間制限による維 持管理コスト縮減について	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(11) 橋梁長寿命化に関する新たな対策工 法について	土木部道路課 保全整備室職員	
				(特別発表) 景観回廊の取組みについて	土木部管理課 県土づくり推進室職員	
H 21	22. 2 .10	第6回建設事業における創意工夫事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 景観に配慮した歩道構造の基本方針 の決定について	村山総合支庁 都市計画課職員	139 名
				(2) マイロードサポート事業の周知活動 について	村山総合支庁 道路課職員	
				(3) 地域の実態に応じた道路整備事業 （1.5車線の道路整備事業）について	村山総合支庁 西村山道路計画課職員	
				(4) 既設水路を利用した歩きやすい歩道 の整備について	最上総合支庁 道路計画課職員	
				(5) 吹払防雪柵の強風対策	置賜総合支庁 道路計画課職員	
				(6) 幅広路肩のカラー舗装について	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(7) 簡易魚道によるアユの遡上援助	庄内総合支庁 河川砂防課職員	
				(特別発表) 七五三掛地区地すべりに伴 う土石流対策工事について	庄内総合支庁 河川砂防課職員	
H 22	23. 1 .28	第7回建設事業における創意工夫事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 県民参加の公園づくり（蔵王みはら しの丘「ミュージアムパーク」）	村山総合支庁 都市計画課職員	108 名
				(2) 河川改修における既存ストックの有 効活用《村山犬川河川改修事業の事例》	村山総合支庁 河川砂防課職員	
				(3) 沼川のごみ対策について	村山総合支庁 西村山河川砂防課職員	
				(4) コンクリート帯工によらない河床低 下対策	置賜総合支庁 河川砂防課職員	
				(5) 循環式リサイクルプラストによる産 業廃棄物の低減	置賜総合支庁 西置賜道路計画課職員	
				(6) 湧水に強い擁壁	最上総合支庁 道路計画課職員	
				(7) 樋門の修繕計画《樋門修繕の優先順 位の策定》	庄内総合支庁 河川砂防課職員	
				(8) 海中における鋼矢板損傷個所の発見 方法について	庄内総合支庁 港湾事務所職員	
				(特別講演) 留山川ダム建設事業について	村山総合支庁 河川砂防課職員	

年度	開催年月日	研修名	場 所	発 表 内 容	発表者	参加者数
H 23	24.2.3	第8回建設事業における創意工夫事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) スマートフォンを利用した河川管理施設の情報整備への取り組み	庄内総合支庁 河川砂防課職員	95 名
				(2) 既設橋梁の4車線化とPCセグメント桁による歩道橋の新設	村山総合支庁 道路課職員	
				(3) 砂防指定地内溪畔林の間伐整備について	村山総合支庁 河川砂防課職員	
				(4) 事故危険区間における交差点の安全対策について	置賜総合支庁 道路計画課職員	
				(5) 魅力ある建設業への若手人材啓発事業について	庄内総合支庁 建設総務課職員	
				(6) 維持管理と景観に配慮した法面工	置賜総合支庁 西置賜河川砂防課職員	
				(7) 橋梁長寿命化と景観に配慮したフェイスライン（地覆側面ライン）の設計について	村山総合支庁 北村山道路計画課職員	
				(8) 神室ダム、高坂ダムにおける漏水調査と対策について	最上総合支庁 河川砂防課職員	
				（特別講演）馬見ヶ崎橋架け替え～3代目へ引き継ぐ～	村山総合支庁 都市計画課職員	
H 24	25.2.1	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 景観及び環境に配慮した急傾斜地崩壊防止工の検討	村山総合支庁 北村山河川砂防課職員	112 名
				(2) 通学路における自転車と歩行者の共存に向けた新たな取り組み	置賜総合支庁 道路計画課職員	
				(3) 高坂ダムにおける流木利活用の取り組みについて	最上総合支庁 高坂ダム管理課職員	
				(4) 一般国道112号酒田南拡幅道路改築事業	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(5) 親柱の“二つの”有効利用	村山総合支庁 都市計画課職員	
				(6) 最上川ふるさと総合公園歴史の丘整備事業について	村山総合支庁 都市計画課職員	
				(7) 港内漂着物の循環利用	港湾事務所職員	
				（特別講演）長手トンネル工事について	置賜総合支庁 道路計画課職員	
H 25	26.2.14	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 吉野川 災害関連事業について	置賜総合支庁 河川砂防課職員	102 名
				(2) 地域活性化に資する幅広路肩整備について	村山総合支庁 道路課職員	
				(3) 酒田港コンテナクレーン製作据付工事について	港湾事務所職員	
				(4) ダム湛水予定地を通る道路の対策	最上総合支庁 河川砂防課 最上小国川ダム建設室職員	
				(5) 事故危険区間対策事業について	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(6) 大規模木造耐火による文化ホールの実現に向けて	南陽市 文化会館整備課職員	
				(7) 官民協働除排雪について	村山総合支庁 北村山道路計画課職員	
				（特別講演）		
				(1) 魅力ある建設業への若手人材啓発事業について	庄内総合支庁 建設総務課職員	
				(2) 主要地方道戸沢大蔵線の道路災害復旧について	道路保全課職員	

年度	開催年月日	研修名	場 所	発 表 内 容	発表者	参加者数
H 26	27.1.30	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 肘折地すべりに伴う道路災害復旧工事～ 「肘折希望（のぞみ）大橋」ができるまで～	山形県最上総合支庁 道路計画課職員	130 名
				(2) 道路事業における 軟弱地盤対策工 法について	山形県村山総合支庁 道路課職員	
				(3) ダム湖に流入する流木のリサイクル 事業	山形県庄内総合支庁 荒沢ダム管理課職員	
				(4) 一般国道287号森バイパスについて	山形県置賜総合支庁 西置賜道路計画課職員	
				(5) 港湾施設におけるゴミ処理の取組み	山形県県土整備部 港湾事務所職員	
				(6) 地域活性化ICと（仮称）東根北ICア クセス道路の整備について	山形県村山総合支庁 北村山道路計画課職員	
				(7) 7月豪雨対応～伝えたいノウハウ～	山形県置賜総合支庁 河川砂防課職員	
				(8) 災害査定におけるビデオ映像の活用 事例	山形県置賜総合支庁 河川砂防課職員	
				(9) 新技術（セーフティクライマー工法）活用による 法面掘削時の作業効率化と安全確保	山形県最上総合支庁 河川砂防課職員	
				（事業紹介）建設やまがた県産技術活用 支援事業について	山形県県土整備部 建設企画課職員	
				（特別講演）平成26年公共土木施設災害 について	山形県県土整備部 砂防・災害対策課職員	
H 27	28.1.29	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 小見川における河川整備について	村山総合支庁 北村山河川砂防課職員	152 名
				(2) 菅沼地すべり対策工事の課題につい て	置賜総合支庁 西置賜河川砂防課職員	
				(3) 蔵王山噴火に備えた火山砂防事業の 経過報告について	村山総合支庁 河川砂防課職員	
				(4) 河川災害復旧工事において発生した 問題とその対応事例	置賜総合支庁 河川砂防課職員	
				(5) 白水仙ダム管理用発電所建設につい て	村山総合支庁 山形統合ダム管理事務所職員	
				(6) 小巖橋橋梁災害復旧工事について～ 石橋アーチ橋の復元～	置賜総合支庁 道路計画課職員	
				(7) 庄内総合支庁木質バイオマスボイラー 設備設置工事について	庄内総合支庁 建築課職員	
				(8) 新庄市立萩野学園（小中一貫校）の 開校に伴う通学路安全対策	最上総合支庁 道路計画課職員	
				(9) 無電柱化の推進について ～羽黒橋 加茂線における電線共同溝整備～	庄内総合支庁 道路計画課職員	
				(10) 一般国道287号交差点改良事業の概 要と効果について	村山総合支庁 西村山道路計画課職員	
				（特別講演）やまがたの誇れる景観魅力 発信事業について	県土利用政策課職員	
H 28	29.1.27	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) 主要地方道米沢飯豊線スノーシェッ ド工事について	置賜総合支庁建設部 西置賜道路計画課職員	185 名
				(2) ダム建設事業への取り組み～最上小 国川流水型ダム～	最上総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(3) 山形県ふるさとの川愛護活動支援事 業の東南置賜管内における現状と課題	置賜総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(4) 未来へ続く道路～舗装を考える～	村山総合支庁建設部 道路課職員	
				(5) 中田通常砂防事業 ～in house を 活用した課題解決について～	庄内総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(6) 航空レーザー測量を活用した法面調 査について	朝日町 建設水道課職員	
				(7) 交通安全道路事業 主要地方道高島 川西線 ～高島中学校と自歩道～	置賜総合支庁建設部 道路計画課職員	
				(8) クルーズ船誘致に伴う船舶航行安全 調査について	県土整備部空港港湾課 港湾事務所職員	
				(9) 最上川流域下水道（村山処理区）に おける硫化水素対策について	村山総合支庁建設部 北村山道路計画課職員	
				(10) 熊野川通常砂防事業完了報告～地域か ら長く愛着をもって使ってもらうには～	村山総合支庁建設部 西村山河川砂防課職員	
				（特別講演）i-Construction の概要 ～建設現場の生産性革命～	県土整備部 建設企画課職員	

年度	開催年月日	研修名	場 所	発 表 内 容	発表者	参加者数
H 29	30. 1. 26	建設業務事例発表会	山形県 高度技術研究 開発センター 多目的ホール	(1) PC 桁が損傷した橋の対策方針検討について	村山総合支庁建設部 道路課職員	172 名
				(2) 高校生現場体験施工について ～魚道工事編～	置賜総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(3) 一般国道 287 号における事故危険対策の検討	村山総合支庁建設部 北村山道路計画課職員	
				(4) 港湾漂着枯葉の有効利用～知って、使ってもらうための取り組み～	県土整備部港湾事務所職員	
				(5) 急傾斜地崩壊対策事業について	置賜総合支庁建設部 西置賜河川砂防課職員	
				(6) 油断大敵！油流出事故！～ Web 会議を応用した現場対応～	庄内総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(7) 最上川流域下水道 尾花沢大石田幹線の硫化水素対策 ～その後～	県土整備部下水道課職員	
				(8) 置賜舗装補修計画（Okitama Pavement repair Plan）～箇所選定編～	置賜総合支庁建設部 道路計画課職員	
				(9) 一般県道萩野泉田停車場線の通学路対策について	最上総合支庁建設部 道路計画課職員	
				(10) 荷口川（小見川）の特性と工事について	村山総合支庁建設部 北村山河川砂防課職員	
				(11) 西町工業団地アクセス道路整備事業	高島町建設課職員	
				(12) 外国籍地権者との土地売買契約について	置賜総合支庁建設部 西置賜建設総務課職員	
				(13) 腐食の原因となる不安定錆（赤錆）から、防食性を有する安定錆（黒錆）に転換する技術の活用について	村山総合支庁建設部 西村山道路計画課職員	
				（特別講演）豪雨災害に係る秋田県への職員派遣報告	県土整備部 砂防・災害対策課職員	
H 30	31. 1. 25	建設業務事例発表会	山形県庁 2階講堂	(1) 新内橋上部工桁架設工法について	庄内総合支庁建設部 道路計画課職員	144 名
				(2) 河川支障木の再繁茂対策と今後の展開について	置賜総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				(3) 一般国道 348 号白鷹トンネルの事故防止対策	置賜総合支庁建設部 西置賜道路計画課職員	
				(4) 酒田港高砂コンテナターミナル資材庫新築工事について	庄内総合支庁建設部 建築課職員	
				(5) 現場条件を考慮した設計変更と工事の対応について～国道 287 号道路改築事業【杉山区】～	村山総合支庁建設部 西村山道路計画課職員	
				(6) 市町村役場庁舎建替事業における発注者支援業務について	公益財団法人山形県建設技術センター 地域支援部建築課職員	
				(7) 最上川流域下水道（村山処理区）尾花沢大石田幹線の現状	村山総合支庁建設部 北村山道路計画課職員	
				(8) 砂防事業をきっかけとした防災意識向上の取り組み	村山総合支庁建設部 河川砂防課職員	
				（特別講演）主要地方道鶴岡羽黒線（仮称）羽黒山橋工事報告と CIM について	庄内総合支庁建設部 道路計画課職員	

山形県高等学校サーベイコンテスト（山形県高等学校サーベイコンテスト実行委員会共催）

対象者：県内工業系高等学校生徒

年 度	開催年月日	研 修 名	研 修 地	参加校数	参加者数
H24	24. 6. 6	第 20 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	118 名
H25	25. 6. 5	第 21 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	91 名
H26	26. 6. 4	第 22 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	96 名
H27	27. 6. 3	第 23 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	7 校	73 名
H28	28. 6. 8	第 24 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	67 名
H29	29. 6. 7	第 25 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	68 名
H30	30. 6. 6	第 26 回山形県高等学校 サーベイコンテスト	山形県総合運動公園（天童市）	8 校	70 名

山形県立産業技術短期大学校土木エンジニアリング科教育支援

対象者：学生

年度	開催年月日	支 援 名	研修地	支 援 内 容	摘 要
H 29	29. 4. 5	教材提供		土木共通仕様書無償配布	3種類 27部配付
	29. 7. 5	IOT 実習研修	宮城県仙台市	現場研修移動経費支援	講師 IOT 研修施設 社員 参加者 21 名
H 30	30. 4. 5	教材提供		土木共通仕様書無償配布	3種類 28部配付
	30.10. 4	IOT 実習研修	宮城県仙台市	現場研修移動経費支援	講師 IOT 研修施設 社員 参加者 21 名
	31. 1.21	土木工事積算演習	学校講義室	座学授業（積算演習1） 講師派遣	講師（公財）山形県建設技術センター職員 参加者 21 名
	31. 1.28			座学授業（積算演習2） 講師派遣	

ハイスクール世界サミット（協賛）

対象者：全国高等学校生徒

年 度	開催年月日	研 修 名	研 修 地
H24	24. 7.30	ハイスクールサミット in 東北	宮城県仙台市
H25	25. 8.24	ハイスクールサミット in 東北	宮城県仙台市
H26	26. 8. 9	ハイスクールサミット in 東北	福島県いわき市
H27	27. 8. 8	ハイスクール世界サミット in 福島	福島県いわき市
H28	28. 8.10	ハイスクール世界サミット in 福島	福島県いわき市
H29	29. 8.10	ハイスクール世界サミット in 福島	福島県いわき市

災害復旧初期支援

年度	年月日	市町村	被災箇所	支 援 内 容	支 援 者	災害復旧支援エンジニア登録者数	派遣者数
H24	24.10. 1			制度設立		6 名	
H25	25. 6.17			登録証交付及び講習会		9 名	
	25. 7.22	山辺町	道路	災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		2 名
H26	26. 5.21			登録証交付及び講習会		13 名	
	26. 7.14	南陽市	橋梁・河川・道路	災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		2 名
H27	27. 5.29			登録証交付及び講習会		19 名	
H28	28. 5.27			登録証交付及び講習会		23 名	
	28. 9. 2	大石田町	橋梁	災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		2 名
	28. 9. 5	舟形町		災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		2 名
H29	29. 5.19			登録証交付及び講習会		23 名	
H30	30. 5.25			登録証交付及び講習会		23 名	
	30. 5.25	尾花沢市	橋梁	災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		3 名
	30. 5.25	庄内町	河川	災害申請の手順・留意事項の助言	災害復旧支援エンジニア		3 名

技術相談助言（大石田町入札監視委員会）

大石田町の委嘱により入札監視委員会技術分野の委員として参画

委員会は年2回半期ごとに開催し、平成24年度の初回から平成30年度まで13回出席

公益目的事業 (2)

○流域下水道施設の維持管理支援

下水道施設維持管理

施設・設備の運転維持管理

水質管理

汚泥処理

消化ガス発電

緊急時の対応



山形浄化センター（下水道事業所）



村山浄化センター



施設設備の運転維持管理



置賜浄化センター



庄内浄化センター



水質管理



汚泥処理



消化ガス発電

技術者研修

市町村担当職員研修

県・市町村担当職員現場研修



市町村担当職員研修



県・市町村担当職員現場研修

普及啓発

施設見学及び出前教室

夏休み親子下水道教室

下水道の日キャンペーン（環境展）



夏休み親子下水道教室



下水道の日キャンペーン（環境展）

施設・設備の維持管理（流入水量）

単位：千m³

処 理 区	山 形	村 山	置 賜	庄 内	計
平成20年度	22,677	7,134	4,610	3,201	37,622
平成21年度	23,012	7,190	4,607	3,498	38,307
平成22年度	25,645	7,747	4,816	3,575	41,783
平成23年度	26,325	7,938	4,942	3,650	42,856
平成24年度	25,284	7,888	4,851	3,707	41,730
平成25年度	27,755	8,201	4,962	3,800	44,718
平成26年度	26,259	8,114	4,948	3,724	43,045
平成27年度	24,105	7,939	5,003	3,787	40,834
平成28年度	25,108	8,156	5,086	3,847	42,197
平成29年度	26,766	8,331	5,153	4,011	44,261

水質管理（BODの数値）

単位：mg/ℓ

処 理 区		山 形	村 山	置 賜	庄 内
平成20年度	流入水	164	163	204	183
	放流水	3.8	2.4	2.6	5.6
平成21年度	流入水	162	164	191	194
	放流水	3.5	2.2	3.1	5.1
平成22年度	流入水	153	153	219	166
	放流水	4.2	2.6	2.8	4.5
平成23年度	流入水	149	160	200	180
	放流水	3.4	2.3	3.5	4.8
平成24年度	流入水	158	159	180	170
	放流水	3.5	3.0	3.8	4.7
平成25年度	流入水	152	168	175	189
	放流水	2.9	2.8	3.2	5.0
平成26年度	流入水	160	161	187	208
	放流水	5.6	3.0	2.8	5.2
平成27年度	流入水	171	167	181	243
	放流水	3.1	2.4	2.6	4.5
平成28年度	流入水	151	159	180	231
	放流水	3.1	2.2	2.4	3.9
平成29年度	流入水	171	150	182	223
	放流水	3.3	2.0	2.8	3.6

汚泥処理

単位：t

処 理 区	山 形	村 山	置 賜	庄 内	計
平成20年度	9,195	5,648	3,949	2,541	21,333
平成21年度	9,371	5,971	3,770	2,829	21,941
平成22年度	10,197	6,258	3,756	2,870	23,081
平成23年度	10,705	6,409	3,699	3,041	23,854
平成24年度	9,672	6,615	3,608	3,088	22,983
平成25年度	9,131	6,788	3,690	3,159	22,768
平成26年度	9,678	6,912	3,773	3,057	23,420
平成27年度	9,206	6,962	3,796	3,256	23,220
平成28年度	9,456	7,050	3,645	3,265	23,416
平成29年度	10,133	7,194	3,502	3,394	24,223

消化ガス発電（山形浄化センター）

単位：kWh

平成25年度	需要電力	6,873,060	100.0%
	受電電力	5,172,610	75.3%
	発 電 量	1,700,450	24.7%
平成26年度	需要電力	7,358,980	100.0%
	受電電力	4,729,670	64.3%
	発 電 量	2,629,310	35.7%
平成27年度	需要電力	7,766,993	100.0%
	受電電力	3,880,290	50.0%
	発 電 量	3,886,703	50.0%
平成28年度	需要電力	8,223,544	100.0%
	受電電力	4,792,180	58.3%
	発 電 量	3,431,364	41.7%
平成29年度	需要電力	7,875,830	100.0%
	受電電力	5,345,580	67.9%
	発 電 量	2,530,250	32.1%

平成25年度 25kW 8機

平成26年度～ 25kW 4機増設 12機

平成26年12月～平成28年11月 ヤンマー試験機（275kW）運転

市町村担当職員研修

対象者：流域関連市町村職員

年度	開催年月日	研修名	研修地	研修内容	講 師	参加者数
H20	20.5.30		山形浄化センター	浄化センターの処理状況について		7 名
	20.5.28		村山浄化センター	下水道促進の取組みについて		10 名
	20.6. 6		置賜浄化センター			9 名
	20.6. 4		庄内浄化センター			7 名
H21	21.6.9		山形浄化センター	浄化センターの処理状況について		10 名
	21.6.8		村山浄化センター	下水道促進の取組みについて		9 名
	21.6.5		置賜浄化センター			8 名
	21.6.4		庄内浄化センター			8 名
H22	22.5.11		山形浄化センター	浄化センターの処理状況について		13 名
	22.5.17		村山浄化センター	下水道促進の取組みについて		10 名
	22.5.12		置賜浄化センター			9 名
	22.5.13		庄内浄化センター			9 名
H 23	23.5.10		山形浄化センター	浄化センターの処理状況について		12 名
	23.5.11		村山浄化センター	下水道促進の取組みについて		10 名
	23.5.12		置賜浄化センター			9 名
	23.5.13		庄内浄化センター			10 名
H 24	24.5.16	下水道資源の有効利用による環境保全	山形浄化センター	・消化ガスによる発電及び効果	山形市上下水道部 浄化センター職員	34 名
				・コンポスト化による汚泥リサイクル		
H 25	25.5.14	消化ガスによる発電システム	山形浄化センター	・原子力発電停止による影響	ヤンマーエネルギー システム(株)職員	41 名
				・消化ガス発電の方法とその効果		
				・現場視察		
H 26	26.5.12	山形浄化センターメガソーラーの稼働状況について	山形浄化センター	・山形浄化センター施設の稼働状況について	(株) POWER E NEXT 職員	35 名
				・積雪地域における太陽光発電設備導入への提言		
				・監視設備、ソーラーパネル見学		
H 27	27.5.14	下水道行政の現状と課題	山形浄化センター	・地震対策、未普及対策、不明水対策	山形県県土整備部 下水道課職員	36 名
				・下水道経営の効率化		
				・下水道資源の有効利用		
H 28	28.5.16	下水道管路及びマンホールの維持管理について	山形浄化センター	・管路内調査用カメラの説明	日本下水道管路 管理業協会東北支部 山形県部会 会員	41 名
				・管内調査の方法について		
				・実演		
H 29	29.5.17	・下水道管渠の硫化水素対策について ・消化ガスによる発電システムについて	山形浄化センター	・下水道施設の腐食状況及び空気注入の効果	村山総合支庁建設部 北村山道路計画課職員	41 名
				・マンホール浮上対策		
				・消化ガス発電の方法	ヤンマーエネルギー システム(株)職員	
H 30	30.6.22 30.6.25 30.6.27 30.6.29	公共下水道施設の維持管理業務に係る意見交換会	山形浄化センター	・普及啓蒙活動状況について		9 名
			庄内浄化センター	・下水道、農集排施設の管理について		8 名
			村山浄化センター			6 名
			置賜浄化センター			6 名

県・市町村担当職員現場研修

対象者：県及び市町村職員

年度	開催年月日	研修地	研修内容	講 師	参加者数
H20	20.11.14	・山形県下水道公社 会議室	・包括的民間委託の課題について	(財)岩手県下水道公社職員	24 名
H21	21.10.28	・東北クリーン開発(株)	・下水汚泥の再利用化システムについて 焼却熱を利用した下水汚泥の燃料化	東北クリーン開発(株)職員	24 名
		・バイオソリッドエナジー(株)	・廃材木チップを利用した下水汚泥の燃料化	バイオソリッドエナジー(株)職員	
H22	22.11.10	・三菱マテリアル岩手工場	・下水汚泥の再利用化システムについて 下水汚泥のセメント原料化	三菱マテリアル(株)岩手工場職員	18 名
H23	23.12.2	・酒田港リサイクル産業センター	・汚染土壌リサイクルについて	酒田港リサイクル産業センター職員	21 名
		・酒田市クリーンセンター	・合流式下水道の処理施設について	酒田市クリーンセンター職員	
H24	24.10.19	・宮城県県南浄化センター	・震災時、津波到来時の対応及びその後の復旧状況について	宮城県土木部下水道課職員	21 名
		・ささ圭かまぼこ工場	・民間企業の震災被害後の復旧状況について	(株)ささ圭職員	
H25	25.11.22	・汚泥堆肥化施設（(株)丹野）	・下水汚泥再資源化施設の現状について	(株)丹野職員	19 名
		・山形市前明石脱水ケーキ処理場		山形市ケーキ処理場管理受託者職員	
		・汚泥燃料化施設 (東北クリーン開発(株))		東北クリーン開発(株)職員	
H26	26.12.3	・鶴岡市浄化センター	・下水処理施設、汚泥炭化及び堆肥化施設見学	鶴岡市下水道課職員	27 名
		・風力発電施設	・風力を利用した再生可能エネルギーについて	庄内町商工観光課新エネルギー係職員	
H27	27.11.25	・最終処分場（テルス(株)）	・管理型最終処分場の見学	テルス(株)職員	19 名
		・米沢市浄水管理センター	・2系統の処理施設を持つ下水処理場の見学	米沢市下水道課職員	
H28	28.10.19	・鶴岡市浄化センター	・処理施設見学及び消化ガス発電について	鶴岡市下水道課職員	21 名
		・汚泥堆肥化施設（(株)エルデック）	・廃棄物リサイクルについて	(株)エルデック職員	
H29	29.10.12	・山形浄化センター	・下水処理施設及びメガソーラー施設の見学	建設技術センター職員 (株)POWER E NEXT 職員	17 名
		・汚泥燃料化施設 (バイオソリッドエナジー(株))	・汚泥燃料化施設の見学	バイオソリッドエナジー(株)職員	
		・来迎時MHP場	・下水道管渠内の硫化水素対策について	村山総合支庁建設部 北村山道路計画課職員	
H30	30.11.2	・汚泥資源化施設 (東北クリーン開発(株))	・汚泥資源化施設見学	東北クリーン開発(株)職員	22 名
		・村山、山形浄化センター汚泥処理施設	・耐震化工事現場、水処理及び汚泥処理設備 改築工事について	地方共同法人日本下水道事業団職員	

施設見学及び出前教室

年度	対象者	見 学 者				出前教室	
		人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数
H20	小学生						
	一 般	—	—	1734	48	363	11
	県・市町村						
H21	小学生	1,231	28				
	一 般	310	12	1547	43	219	4
	県・市町村	6	3				
H22	小学生	1,691	44				
	一 般	151	8	1872	47	157	3
	県・市町村	30	5				
H23	小学生	1,547	33				
	一 般	256	15	1803	48	0	0
	県・市町村	0	0				
H24	小学生	1,621	34				
	一 般	136	10	1772	46	34	2
	県・市町村	15	2				
H25	小学生	1,200	28				
	一 般	243	9	1525	47	0	0
	県・市町村	82	10				
H26	小学生	1,039	26				
	一 般	123	7	1181	36	69	1
	県・市町村	19	3				
H27	小学生	926	22				
	一 般	296	18	1297	51	29	1
	県・市町村	75	11				
H28	小学生	1,014	24				
	一 般	181	12	1247	42	0	0
	県・市町村	52	6				
H29	小学生	1,098	28				
	一 般	211	10	1356	45	0	0
	県・市町村	47	7				
H30	小学生	993	24				
	一 般	54	6	1068	32	0	0
	県・市町村	21	2				

夏休み親子下水道教室

対象者：流域関連市町村小学生（４～６年生）

年度	処理区	開催年月日	参加者数				関 連 内 容
			児童	保護者	計		
H20	山形	H20.8.6	24	15	39	138 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（ソーラーパネルを使った工作(カモメ)）
	村山	H20.8.7	26	16	42		
	置賜	H20.8.5	19	13	32		
	庄内	H20.8.8	13	12	25		
H21	山形	H21.8.5	21	17	38	170 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（ソーラーパネルを使った工作（サル））
	村山	H21.8.6	32	22	54		
	置賜	H21.8.4	23	15	38		
	庄内	H21.8.7	25	15	40		
H22	山形	H22.8.4	26	20	46	136 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（ソーラーパネルを使った工作(カエル)）
	村山	H22.8.5	14	12	26		
	置賜	H22.8.3	22	12	34		
	庄内	H22.8.6	16	14	30		
H23	山形	H23.8.3	26	14	40	149 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（木のリサイクル粘土）
	村山	H23.8.4	24	18	42		
	置賜	H23.8.5	17	13	30		
	庄内	H23.8.2	21	16	37		
H24	山形	H24.8.1	25	17	42	149 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（粘土キャンドル）
	村山	H24.8.2	25	19	44		
	置賜	H24.7.31	17	12	29		
	庄内	H24.8.3	20	14	34		
H25	山形	H25.7.30	26	19	45	147 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（せっけん粘土）
	村山	H25.8.1	29	21	50		
	置賜	H25.7.31	14	10	24		
	庄内	H25.8.2	15	13	28		
H26	山形	H26.7.29	24	12	36	136 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（リサイクルガラスを使ったフォトフレーム作り）
	村山	H26.7.31	33	23	56		
	置賜	H26.7.30	15	8	23		
	庄内	H26.8.1	12	9	21		
H27	山形	H27.8.3	23	17	40	142 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（木のリサイクル粘土）
	村山	H27.7.31	29	18	47		
	置賜	H27.8.4	17	13	30		
	庄内	H27.8.6	15	10	25		
H28	山形	H28.8.2	34	23	57	158 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（キャンドル粘土）
	村山	H28.8.3	20	14	34		
	置賜	H28.8.4	16	11	27		
	庄内	H28.8.5	22	18	40		
H29	山形	H29.8.1	22	13	35	123 名	ビデオ鑑賞（モンタの冒険）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（木端細工）
	村山	H29.8.3	21	13	34		
	置賜	H29.8.2	18	13	31		
	庄内	H29.8.4	13	10	23		
H30	山形	H30.7.31	36	23	59	158 名	ビデオ鑑賞（スイスイの下水道ものがたり）、施設概要等の説明、処理施設見学、微生物の顕微鏡観察工作（ペットボトルエコライト）
	村山	H30.8.2	24	17	41		
	置賜	H30.8.1	21	14	35		
	庄内	H30.8.3	13	10	23		

受託事業の実績



単位：千円

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
受託額	1,421,981	1,479,098	1,627,930	1,635,804	1,636,271	1,668,899	1,784,288	1,689,612	1,752,523	1,823,052

収益事業

○積算・工事監理等発注者支援

積算支援



新築西通り二口橋線 道路改良



飛島漁港南防波堤ケーソン据付



馬見ヶ崎橋橋梁架設

監督補助等支援



酒田光陵高等学校外構整備



こころの医療センター外構整備



中山中学校外構・運動施設整備

災害復旧支援



(主)戸沢大蔵線道路災害復旧



一般国道287号 道路災害復旧



吉野川 河川災害復旧

公共建築事業支援

建築業務 パッケージ型技術支援



庄内町役場庁舎



総合施設 かるむの里



尾花沢市庁舎

道路インフラ 老朽化対策支援等

地域一括発注による点検診断業務

DBMYによる橋梁の管理

市町村の橋梁補修工事

建設工事元請下請関係適正化
指導支援業務

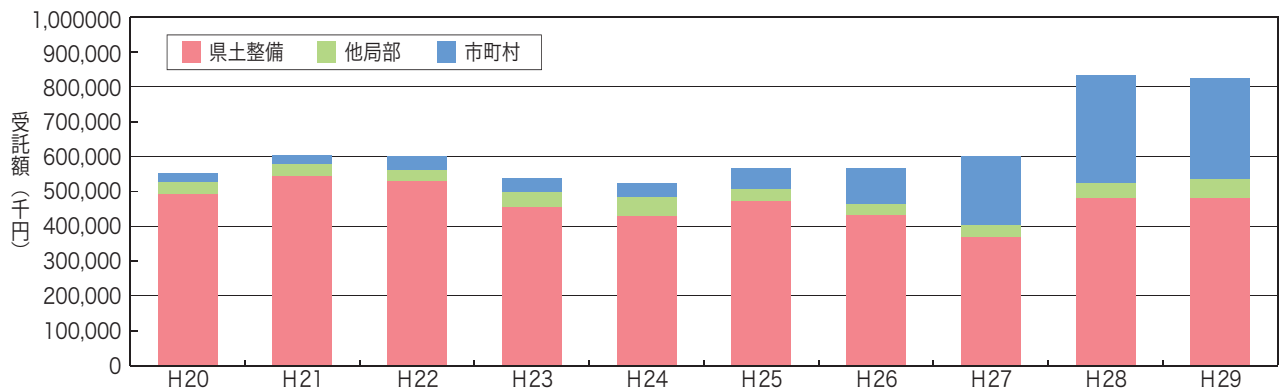


地域一括発注による点検診断業務



市町村の橋梁補修工事

収益事業の実績（委託先別）

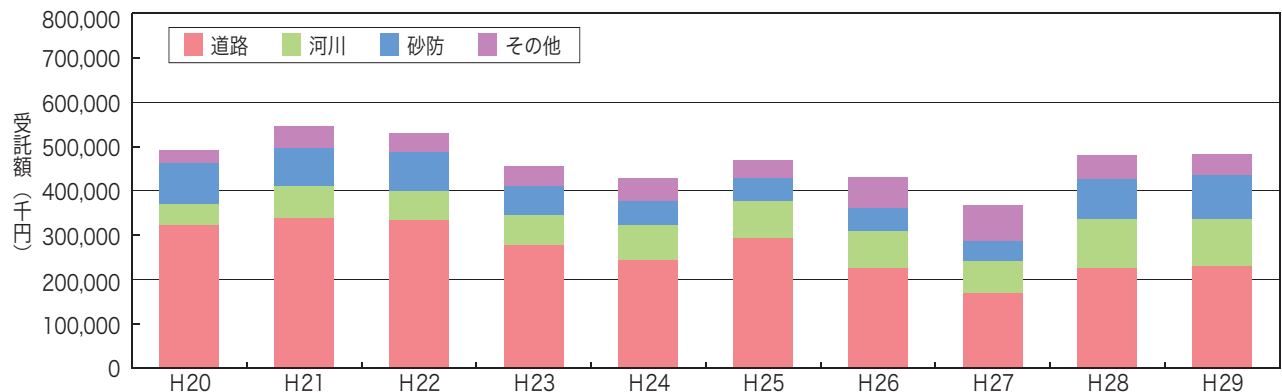


(単位：千円)

年 度	県 土 整 備		他 部 局		市 町 村		合 計	
	箇 所	金 額	箇 所	金 額	箇 所	金 額	箇 所	金 額
H 20	565	490,820	22	34,778	18	26,985	605	552,584
H 21	645	544,998	32	33,834	15	23,921	692	602,754
H 22	678	530,285	26	31,459	24	38,068	728	599,812
H 23	575	455,708	31	41,717	27	38,842	633	536,267
H 24	552	428,267	32	53,715	26	41,603	610	523,585
H 25	581	470,455	27	35,552	38	60,208	646	566,215
H 26	486	430,492	34	32,075	54	104,304	574	566,871
H 27	405	367,411	33	34,215	89	200,324	527	601,950
H 28	416	481,249	27	40,740	102	311,481	545	833,469
H 29	372	481,143	27	54,085	115	287,942	514	823,171

※平成21年度まで土木部、平成22年度から県土整備部

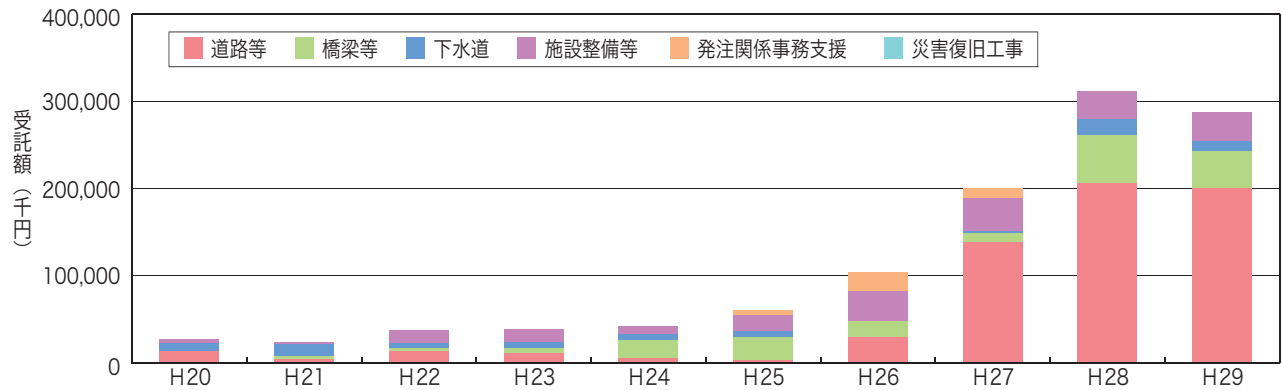
収益事業の実績（県土整備部）



(単位：千円)

年 度	道 路		河 川		砂 防		そ の 他		合 計	
	箇 所	金 額	箇 所	金 額	箇 所	金 額	箇 所	金 額	箇 所	金 額
H 20	407	322,727	47	47,075	106	92,826	5	28,193	565	490,820
H 21	456	339,694	72	69,902	100	86,223	17	49,180	645	544,998
H 22	467	333,787	74	66,697	119	86,759	18	43,042	678	530,285
H 23	397	280,120	70	65,758	80	63,677	28	46,153	575	455,708
H 24	354	245,062	90	76,832	68	54,566	40	51,807	552	428,267
H 25	398	293,197	94	83,154	71	51,878	18	42,226	581	470,455
H 26	296	226,352	90	82,197	64	53,699	36	68,245	486	430,492
H 27	263	170,581	64	71,158	55	45,426	23	80,246	405	367,411
H 28	205	226,687	91	108,409	94	92,249	26	53,904	416	481,249
H 29	194	230,964	71	105,292	86	99,807	21	45,079	372	481,143

収益事業の実績（市町村）

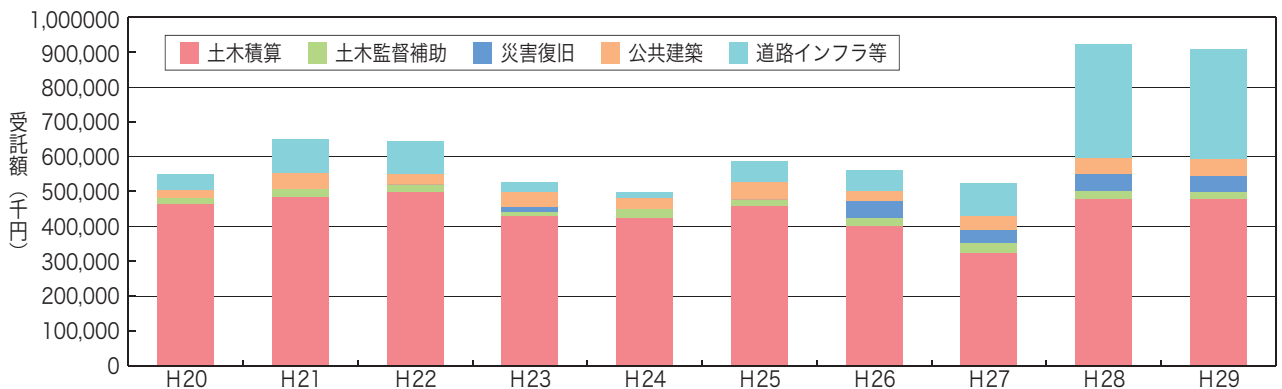


（単位：千円）

年 度	道 路 等		橋 梁 等		下 水 道		施設整備等		発注関係事務支援		災害復旧工事		合 計	
	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額	箇所	金 額
H 20	7	13,115	1	359	4	8,853	6	4,659					18	26,985
H 21	7	4,116	2	3,578	5	13,707	1	2,520					15	23,921
H 22	9	13,456	3	3,284	5	5,772	6	15,252	1	304			24	38,068
H 23	7	11,105	6	5,582	7	7,406	6	14,430	1	319			27	38,842
H 24	5	5,106	10	21,601	7	6,480	4	8,417					26	41,603
H 25	3	3,140	20	26,730	4	6,248	8	19,056			3	5,035	38	60,208
H 26	17	30,027	16	17,445	1	864	11	33,264			9	22,704	54	104,304
H 27	48	138,797	11	9,753	2	2,786	21	37,420			7	11,567	89	200,324
H 28	51	206,120	25	54,778	9	18,864	17	31,719					102	311,481
H 29	70	200,470	21	42,056	5	11,275	19	34,142					115	287,942

※道路等には、地域一括発注による点検診断業務を含む

収益事業の実績（部門別）



（単位：千円）

年 度	土木積算	土木監督補助	災害復旧	公共建築	道路インフラ等	合 計
H 20	465,160	17,941	0	22,086	47,397	552,584
H 21	484,229	23,749	0	47,712	97,567	602,754
H 22	499,836	21,931	0	30,899	94,625	599,812
H 23	430,048	12,983	15,093	41,673	31,080	536,267
H 24	425,384	26,098	835	30,245	18,398	523,585
H 25	459,238	19,569	0	49,773	61,028	566,215
H 26	400,715	25,008	49,483	27,162	61,684	566,871
H 27	324,744	27,152	37,788	41,213	96,763	601,950
H 28	479,497	25,639	47,548	45,995	328,282	833,469
H 29	480,539	19,069	47,800	46,102	317,984	823,171

※道路インフラ等には、橋梁補修及び地域一括発注による点検診断業務を含む

建築業務 パッケージ型技術支援（計画～検査まで一連の支援業務）

対象者：市町村等

事業年度	市町村等数	事業主体	主要用途	業務内容
H26～H27	1	中山町	中学校	設計～入札～工事監理～完成
H27～H29	2	大石田町	文化ホール・図書館等	入札～工事監理～完成
H27～H32		真室川町	役場庁舎	企画～設計者選定～設計～入札
H28～H30	3	尾花沢市	市庁舎・保健センター等	設計～入札～工事監理～完成
H28～H31		庄内町	役場庁舎	設計～入札～工事監理～完成
H28～H30		(社福)山形県社会福祉事業団	障害者支援施設	設計～入札～工事監理～完成
H29～H30	3	川西町	役場庁舎	企画～設計～入札
H29～H30		河北町	役場庁舎	企画～設計～入札
H29		米沢市	コミュニティセンター	企画～設計～入札
H30～H32	2	遊佐町	役場庁舎	企画～設計者選定～設計
H30～H33		(社福)山形県社会福祉事業団	特別養護老人ホーム	設計～入札～工事監理

市町村の橋梁補修工事（設計積算・工事監理業務）

対象者：市町村

年度	市町村数	業務内容	契約件数
H26	12	発注設計書作成・工事監理業務	24件
H27	14	発注設計書作成・工事監理業務	20件
H28	15	発注設計書作成・工事監理業務	23件
H29	16	発注設計書作成・工事監理業務	23件
H30	15	発注設計書作成・工事監理業務	22件

※発注設計書は変更まで対応

建設工事元請下請関係適正化指導支援業務

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
件 数	80	80	80	80	80	80	60	55	50	45	45
業者数	239	229	225	216	196	206	149	163	139	119	121

地域一括発注による点検診断業務（点検診断業務）

対象者：市町村

年度	市町村数	点検内容	点検数
H26	1	橋梁点検	16橋
		道路施設総点検	5件
H27	14	橋梁診断	674橋
		橋梁点検診断	783橋
		道路施設総点検	10件
H28	25	橋梁点検診断	1025橋
		道路施設総点検	9件
H29	17	橋梁点検診断	1111橋
		道路施設総点検	7件
H30	16	橋梁点検診断	432橋
		道路施設総点検	3件

DBMYによる橋梁の管理（山形県道路橋梁メンテナンス統合データベースシステム）

対象者：県・市町村

年度	県市町村数	業務内容	管理橋梁数	登録橋梁数 (複数登録橋あり)
H29	市町村 34	道路橋データ登録	5831橋	4797橋
H30	県 7	道路橋データ登録	2378橋	528橋
	市町村 22		5831橋	1295橋

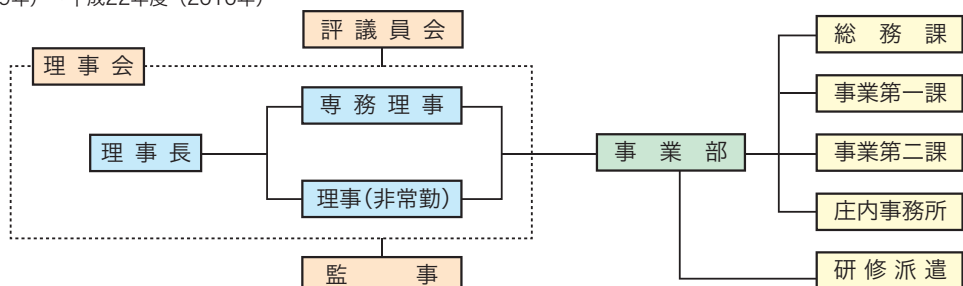
近年のあゆみ

	建設技術センター	県内	国内・海外
H21 (2009)	・第104～106回理事会 ・第26～29回評議員会 ・ISO9001：2008品質移行 ・地域振興技術研修（研修派遣）、中山町、大石田町、遊佐町に各1名、県総合支庁4名	・山形県知事に吉村美栄子が初当選 ・鶴岡市七五三掛地区で地すべり災害発生 ・新アンテナショップ「おいしい山形プラザ」が東京・銀座にオープン ・日沿道・酒田みなと～遊佐間整備計画指定 ・R.113号赤湯B.P.全線開通 ・平根（戸沢村）直轄地すべり対策完成 ・総合評価落札方式・本格導入	・第2回WBCが開催され日本が2大会連続優勝 ・裁判員制度スタート ・第45回衆院選で民主党が308議席を獲得し大勝する ・麻生内閣が総辞職し民主・社民・国民の3党による鳩山由紀夫内閣が成立（15年ぶりの非自民政権が誕生する）
H22 (2010)	・第107～110回理事会 ・第30～33回評議員会 ・（勸）山形県建設技術センター、（勸）山形県下水道公社合併調印式 ・特例民法法人の合併承認 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁4名、（勸）山形県下水道公社2名	・県産米新品種「つや姫」本格デビュー ・鶴岡市立藤沢周平記念館開館 ・鶴岡まちなかキネマ開館 ・高速道路無料化社会実験（県内高速道路約9割） ・R.13号上山B.P.全線開通 ・長井ダム竣工、最上小国川ダム・事業検証実施 ・酒田港・重点港湾選定	・菅内閣が発足 ・尖閣諸島中国漁船衝突事件発生 ・根岸英一・鈴木章がノーベル化学賞を受賞する ・羽田空港沖合の新滑走路（2,500m）と新国際ターミナル使用開始 ・バンクーバーオリンピック開催 ・チリ地震が起こる
H23 (2011)	・（勸）山形県下水道公社と統合 ・第111～114回理事会 ・第34～38回評議員会 ・公益法人の立入検査 ・東日本大震災による災害復旧事業支援福島県、宮城県へ職員を派遣 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁4名	・東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）発生 ・嶋土地区画整理（組合施行）完成 ・新庄北道路全線開通 ・大江西川線柳川B.P.完成 ・留山川ダム竣工 ・酒田港日本海側拠点港（リサイクル貨物部門）選定	・地震と津波により福島第一原子力発電所事故が発生 ・菅首相が退陣（野田内閣が発足） ・FIFA女子ワールドカップドイツ大会が開催されなでしこジャパンが優勝する ・日本の地上アナログテレビ放送が停波し地デジへ完全移行
H24 (2012)	・災害復旧支援エンジニア制度の創設 ・第39～42回評議員会 ・第115～119回理事会 ・大石田町入札監視委員会より委員委嘱 ・公益財団法人への移行認定申請 ・公益財団法人として山形県より認定 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁4名	・酒田光陵高等学校開校 ・加茂水族館のくらげ展示種類数がギネス記録に認定 ・（主）戸沢大蔵線（大蔵村肘折）で斜面崩壊 ・日沿道・温海～鶴岡間供用開始 ・泉田道路事業着手 ・国道112号出羽大橋4車線化供用開始 ・最上小国川ダム工事用道路工事着手 ・庄内空港でオーバーラン発生	・復興庁が発足 ・東京スカイツリー開業 ・第46回衆院選で自民が大勝民主党は大敗する ・自民党総裁・安倍晋三が内閣総理大臣に再就任 ・山中伸弥がiPS細胞でノーベル生理学・医学賞を受賞 ・欧州原子核研究機構がヒッグス粒子を発見する ・ロンドンオリンピック開催
H25 (2013)	・公益財団法人へ移行 ・第120～123回理事会 ・評議員会を3回開催 ・山辺町へ災害復旧支援エンジニアを派遣 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁4名	・山形県知事に吉村美栄子が無投票で再選 ・酒田港国際ターミナル第2号コンテナクレーン竣工 ・肘折希望大橋開通 ・日本大学山形高等学校が夏の甲子園ベスト4 ・蔵王みはらしの丘土地区画整理完成 ・遊佐象潟道路・朝日温海道路事業着手（県内全線事業化） ・村山・置賜中心洪水被害（吉野川復緊採択） ・山形空港東京2便往復化 ・名古屋便再開	・東証と大証が合併（株式会社日本取引所グループ発足） ・楽天イーグルスの田中将大が連続勝利投手で日本プロ野球記録を更新 ・『和食日本人の伝統的な食文化』が無形文化遺産に登録される

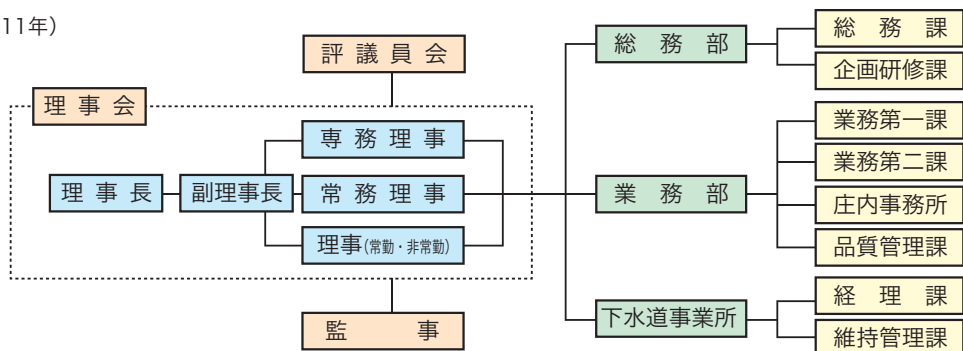
	建設技術センター	県内	国内・海外
H26 (2014)	・小松喜巳男理事長就任 ・第3回評議員会 ・第124～126回理事会 ・IMC協定締結 ・一括発注導入 ・災害復旧初期支援（南陽市） ・大石田町町民交流センター整備設計業務委託プロポーザル審査委員として支援 ・真室川町役場庁舎のあり方検討委員として支援 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁に4名の職員を派遣	・県立米沢栄養大学開学 ・やまがた県産酒による乾杯を推進する条例制定 ・やまがた樹木国体 ・R.13号尾花沢新庄道路開通 ・R.287号（白鷹町大瀬）で地すべり発生 ・宮崎西道線、赤湯停車場線（赤湯）完成 ・R.13号大野目交差点立体化（本線部）完成 ・2年連続で置賜中心洪水被害（吉野川復緊変更） ・酒田港定期コンテナ航路週4便化	・日本一の高さを誇る超高層ビル「あべのハルカス」開業 ・宇宙飛行士の若田光一が日本人初の国際宇宙ステーションの船長に就任 ・消費税率が5%から8%に ・ノーベル物理学賞受賞者に赤崎勇・天野浩・中村修二の3氏 ・リニア中央新幹線が着工 ・ソチオリンピック開催 ・FIFAワールドカップブラジル大会開催
H27 (2015)	・第127～129回理事会 ・第3回評議員会 ・第4～5回評議員選定委員会 ・中期経営計画策定 ・山形県道路メンテナンス会議にオブザーバーとして参加 ・市町村技術職員の派遣研修支援の制定 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁に3名	・山形県立こころの医療センター開院 ・蔵王山火口周辺噴火警報 ・蔵王みはらしの丘ミュージアムパーク完成 ・新庄金山道路事業着手 ・余目酒田道路「酒田市新堀～東町」開通 ・新庄古口道路「新庄市本合海～升形」開通 ・最上小国川流水型ダム本体着工 ・庄内空港のリモート化	・ノーベル生理学・医学賞に大村智 ・ノーベル物理学賞に梶田隆章 ・日本郵政グループ3社が東京証券取引所の一部に上場
H28 (2016)	・小松喜巳男理事長退任 ・理事会を3回開催 ・評議員会を1回開催 ・評議員選定委員会を1回開催 ・市町村出前研修開始 ・道路管理システム運用開始 ・災害復旧初期支援（大石田町、舟形町） ・三川町複合施設の基本設計業務に審査委員として支援 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁に3名	・第36回全国豊かな海づくり大会 ・東桜学館開校 ・R.347号（鍋越峠）通年通行 ・四日町日月山線馬見ヶ崎橋完成 ・朝日温海道路（山形県側）の起工式 ・R.287号長井南B.P.全線開通 ・最上小国川ダム仮排水路トンネル転流完了 ・酒田港定期コンテナ航路週6便化	・熊本地震発生 ・オートファジーの仕組みの解明で大隅良典がノーベル生理学・医学賞受賞 ・理化学研究所による新元素ニホウムの名称決定 ・リオ五輪開催 ・アメリカ大統領選でドナルド・トランプが勝利
H29 (2017)	・理事会を3回開催 ・評議員会を1回開催 ・評議員選定委員会を1回開催 ・中期経営計画改定 ・DBMY導入 ・ISO9001からの離脱（品質向上システムへ移行） ・建設工事監理・検査講習開始 ・設計から参画する制度の運用開始 ・米沢市新庁舎建設設計施工者選定審査会の委員として参画 ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁に2名	・山形県知事に吉村美栄子が無投票で3選 ・最上小国川流水型ダムの本体工事定礎式 ・東北中央自動車道大笹生I.C～米沢I.C.までのL=35.6kmが開通 ・6年半ぶりに山形・札幌便（新千歳）復活 ・旅籠町八日町線（七日町工区）工事着手 ・天童大江線蔵増B.P.完成 ・県立産技短大に土木エンジニアリング科新設 ・酒田港に外国クルーズ船初寄港	・プレミアムフライデー初実施 ・森友学園問題、加計学園問題が国会で追及される ・陸上の桐生祥秀が日本人選手初の公認記録100m走9秒台を達成 ・トランプ米大統領の初訪日 ・将棋棋士の羽生善治が史上初の永世七冠を達成 ・韓国で朴槿恵が大統領職を罷免され文在寅が大統領に就任 ・スペイン、カタルーニャ州が独立宣言
平成 H30 (2018)	・理事会を3回開催 ・評議員会を1回開催 ・評議員選定委員会を1回開催 ・受託システム改定 ・品質向上システム改定 ・災害復旧初期支援（尾花沢市、庄内町） ・地域振興技術研修（研修派遣）県総合支庁2名	・県産米新品種「雪若丸」本格デビュー ・東北中央道・大石田村山～尾花沢開通 ・道の駅米沢開業 ・余目酒田道路・庄内町廻館～酒田市新堀開通（全線開通） ・酒田港国際コンテナ貨物量が4年連続過去最高を更新	・平昌冬季五輪開催 ・大坂なおみ全米オープン優勝 ・本庶佑がノーベル生理学・医学賞を受賞 ・大谷翔平メジャー新人王

組織の変遷 (H21~H30)

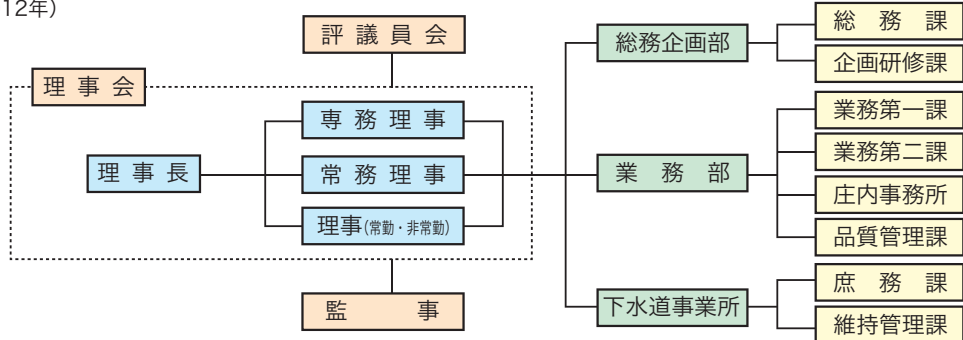
平成21年度（2009年）～平成22年度（2010年）



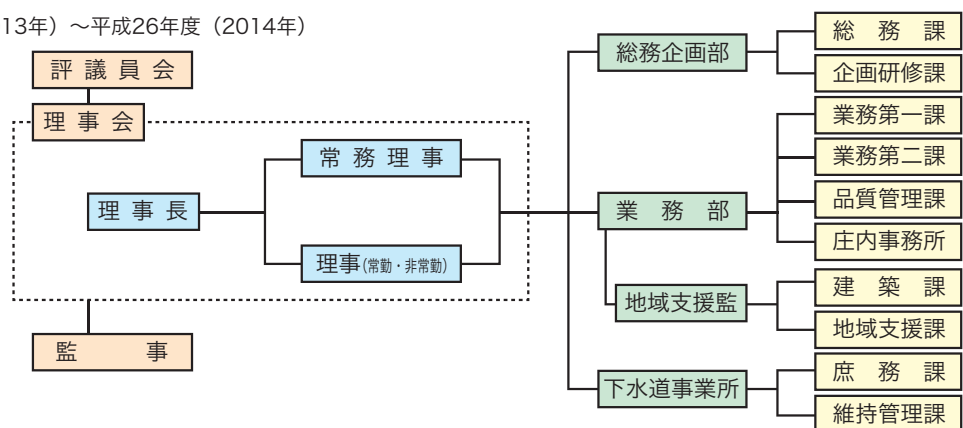
平成23年度（2011年）



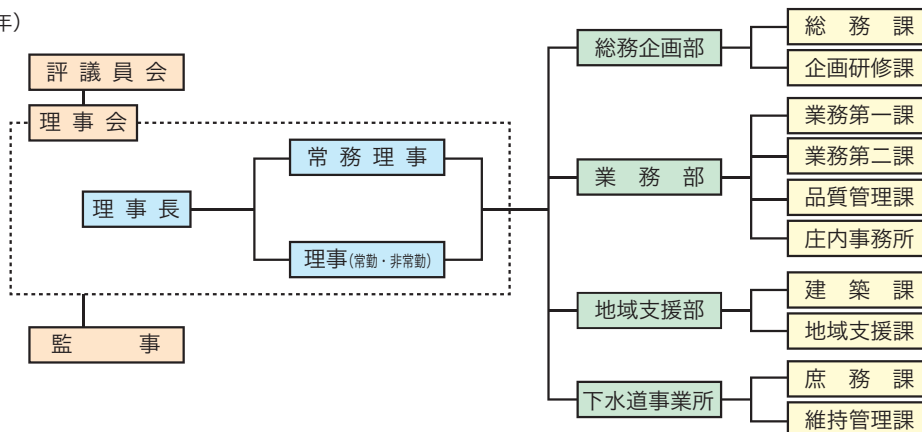
平成24年度（2012年）



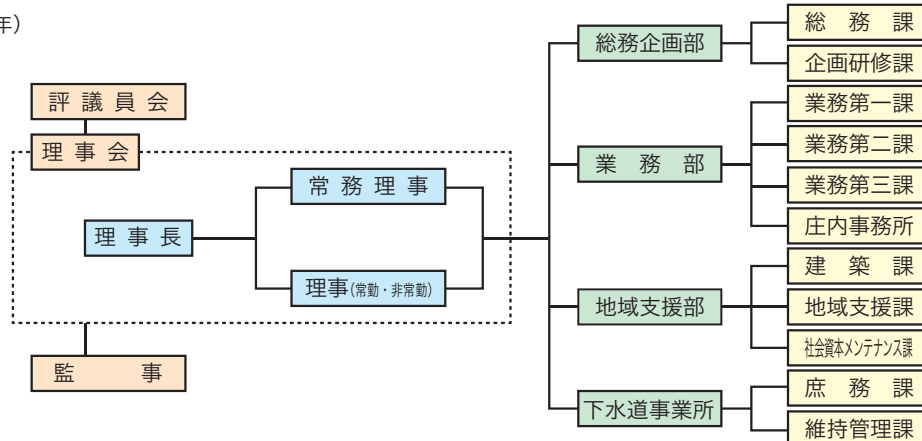
平成25年度（2013年）～平成26年度（2014年）



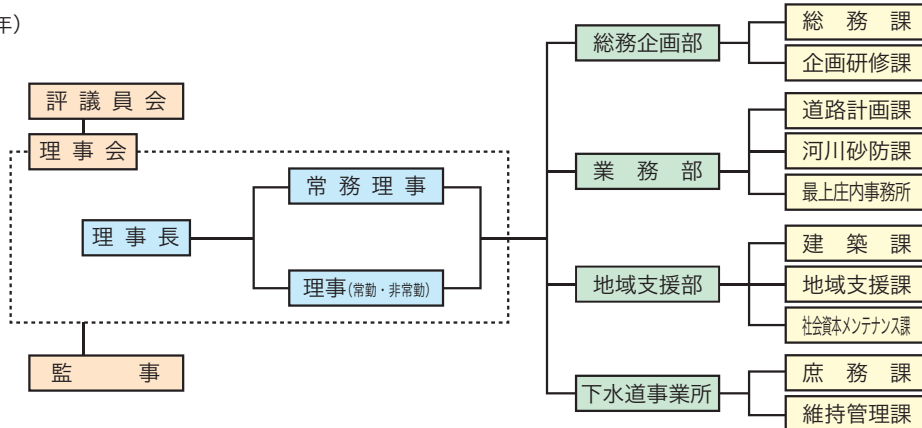
平成27年度（2015年）



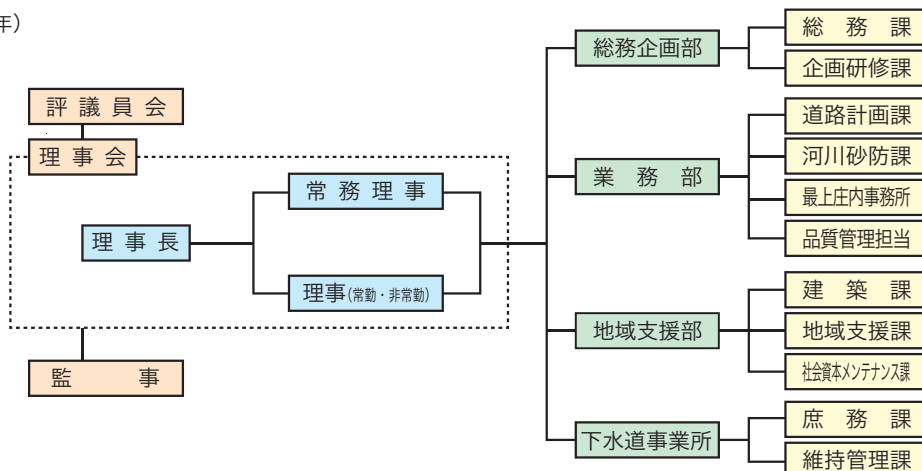
平成28年度（2016年）



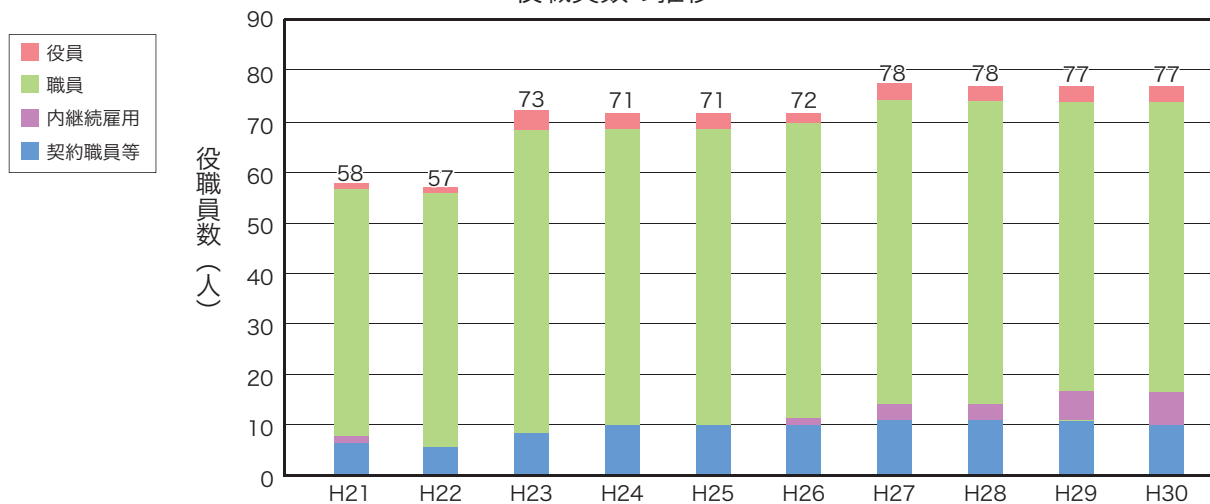
平成29年度（2017年）



平成30年度（2018年）



役職員数の推移



役職員数	役員	1	1	4	3	3	2	3	3	3	3
	職員	50	50	60	58	58	60	63	63	63	64
	(内継続雇用)	1	0	0	0	0	1	3	3	6	7
	契約職員等	7	6	9	10	10	10	12	12	11	10
	合計	58	57	73	71	71	72	78	78	77	77

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

役員の変遷 (H21～H30)

役 員 名		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
役 員	理 事 長	鹿野 正人	土木部長	鹿野 正人	県土整備部長	鹿野 正人	県土整備部長
	副 理 事 長					斎藤 亮一	常勤役員
	専 務 理 事	阿部 宏	常勤役員	阿部 宏	常勤役員	阿部 宏	常勤役員
	常 務 理 事					大沼 悟	常勤役員
	常 務 理 事						
	理 事	大沼 悟	土木部次長	大沼 悟	県土整備部次長	堀 寛	常勤役員
		土田 正剛	東根市長	土田 正剛	東根市長	土田 正剛	東根市長
		渡邊 兵吾	大江町長	渡邊 兵吾	大江町長	遠藤 直幸	山辺町長
		阿子島 功	福島大学特任教授	阿子島 功	福島大学特任教授	塩田 秀雄	南陽市長
		日原もところ	東北芸術工科大学 名誉教授	日原もところ	東北芸術工科大学 名誉教授	原田 眞樹	庄内町長
		五十嵐 司	元三川町助役	五十嵐 司	元三川町助役	山尾 順紀	新庄市長
		吉田 勉	㈱山形銀行常務取締役	吉田 勉	㈱山形銀行常務取締役	阿子島 功	福島大学特任教授
		水戸部浩子	荘内日報論説委員	小林美和子		日原もところ	東北芸術工科大学名誉 教授
						吉田 勉	㈱山形銀行常務取締役
						渡邊 兵吾	大江町長
						阿部 康子	東北文教大学短期大学 部特任教授
	監 事	土屋 信	天童市会計管理者	土屋 信	天童市市民部長	西澤 仁	天童市総務部総務課長
		高橋 克巳	山形県信用保証協会 常勤監事	高橋 克巳	山形県信用保証協会 常勤監事	高橋 克巳	山形県信用保証協会 常勤監事
						川井 雅浩	㈱塚田会計事務所 専務取締役
評 議 員		玉ノ井 一	山形市まちづくり推進 部長	玉ノ井 一	山形市まちづくり推進 部長	渡部 修一	米沢市建設部長
		渡部 修一	米沢市建設部長	渡部 修一	米沢市建設部長	小林 貢	鶴岡市建設部長
		志田 忠	鶴岡市建設部長	志田 忠	鶴岡市建設部長	山口 恒夫	山形市上下水道部長
		伊藤 一幸	酒田市建設部長	伊藤 一幸	酒田市建設部長	田中 実	最上町副町長
		高橋 恭悦	大石田町副町長	高橋 恭悦	大石田町副町長	平 憲一	高島町副町長
		田中 実	最上町副町長	田中 実	最上町副町長	鈴木 孝一	尾花沢市大石田環境衛 生事業組合事務局長
		奥山 賢一	庄内町副町長	奥山 賢一	庄内町副町長	阿部 重喜	山形大学名誉教授
		鹿野 正人	山形県建設技術セン ター理事長	鹿野 正人	山形県建設技術セン ター理事長	鹿野 正人	山形県建設技術セン ター理事長
		松尾 良夫	土木部次長	松尾 良夫	県土整備部整備推進監	矢口 俊雄	県土整備部次長
		佐藤 美夫	土木部管理課長	大山 則幸	県土整備部管理課長	齋藤 隆	県土整備部整備推進監
		板垣 裕治	土木部建設企画課長	山田 栄造	県土整備部建設企画課 長	齋藤 稔	生活環境部次長
		吉田 郁夫	土木部道路課長	横屋 和與	県土整備部道路課長	大山 則幸	県土整備部管理課長
		齋藤 隆	土木部河川砂防課長	亀井 浩之	県土整備部河川課長	山田 栄造	県土整備部建設 企画課長
						會田 秀一	県土整備部下水道課長
評議員選定委員会							

役 員 名		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
役 員	理 事 長	岡 邦彦	県土整備部長	岡 邦彦	県土整備部長	小松喜巳男	常勤役員
	副 理 事 長						
	専 務 理 事	阿部 宏	常勤役員				
	常 務 理 事	大沼 悟	常勤役員	大沼 悟	常勤役員	大沼 悟	常勤役員
	常 務 理 事			齋藤 隆	常勤役員		
	理 事	堀 寛	常勤役員	堀 寛	常勤役員	堀 寛	常勤役員
		土田 正剛	東根市長	加藤 吉宏	米沢市建設部長	上坂 克巳	県土整備部長
		遠藤 直幸	山辺町長	小林 貢	鶴岡市建設部長	細谷 圭一	米沢市建設部長
		塩田 秀雄	南陽市長	阿子島 功	前福島大学特任教授	五十嵐正一	鶴岡市建設部長
		原田 眞樹	庄内町長			阿子島 功	山形大学名誉教授
		山尾 順紀	新庄市長				
		阿子島 功	福島大学特任教授				
		日原もところ	東北芸術工科大学 名誉教授				
		中川 太文	㈱山形銀行常務取締役				
		渡邊 兵吾	大江町長				
		阿部 康子	前東北文教大学短期大 学部特任教授				
	監 事	原田 利三	天童市会計管理者	佐藤権一郎	山形県信用保証協会 常勤監事	佐藤権一郎	山形県信用保証協会 常勤監事
		佐藤権一郎	山形県信用保証協会 常勤監事	川井 雅浩	(株)塚田会計事務所 専務取締役	川井 雅浩	㈱塚田会計事務所 専務取締役
		川井 雅浩	㈱塚田会計事務所 専務取締役				
	評 議 員	唐澤 一義	米沢市建設部長	武田 良一	山形市上下水道部長	武田 良一	山形市上下水道部長
小林 貢		鶴岡市建設部長	多田源四郎	山辺町副町長	多田源四郎	山辺町副町長	
山口 恒夫		山形市上下水道部長	山畑 信博	東北芸術工科大学教授	山畑 信博	東北芸術工科大学 デザイン工学部教授	
田中 実		最上町副町長	中川 太文	㈱山形銀行常務取締役	渡辺 均	㈱山形銀行常務取締役	
平 憲一		高畠町副町長	福士 和行	東日本建設業保証㈱ 山形支店長	福士 和行	東日本建設業保証㈱ 山形支店長	
安井 正義		尾花沢市大石田環境衛 生事業組合事務局長	八木 浩司	山形大学教授	八木 浩司	山形大学地域教育文化 学部教授	
阿部 重喜		山形大学名誉教授	相田 信	県土整備部次長	中山 正弘	県土整備部次長	
岡 邦彦		県土整備部長	齋藤 稔	環境エネルギー部次長	太田 宏明	環境エネルギー部次長	
相田 信		県土整備部次長	高橋 亘	県土整備部管理課長	飛塚 弘	県土整備部管理課長	
齋藤 隆		県土整備部整備推進監	高橋 信三	県土整備部下水道課長	横山 智西	県土整備部下水道課長	
大澤 賢史		環境エネルギー部次長					
小林 正弘		県土整備部管理課長					
大石 広助		県土整備部建設 企画課長					
高橋 信三		県土整備部下水道課長					
評議員選定委員会				相田 信	県土整備部次長	中山 正弘	県土整備部次長
				佐藤権一郎	山形県信用保証協会 常勤監事	佐藤権一郎	山形県信用保証協会常 勤監事
				小林 敬一	東北芸術工科大学教授	小林 敬一	東北芸術工科大学 デザイン工学部教授
			伊藤 三之	弁護士	伊藤 三之	弁護士	
			遠藤 敏雄	業務部長	遠藤 敏雄	業務部長	

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
小松喜巳男	常勤役員	小松喜巳男	常勤役員	上坂 克巳	県土整備部長	角湯 克典	県土整備部長
渡邊 修	常勤役員	渡邊 修	常勤役員	渡邊 修	常勤役員	後藤 紀夫	常勤役員
吉田 郁夫	常勤役員	吉田 郁夫	常勤役員	會田 秀一	常勤役員	會田 秀一	常勤役員
松田 正	常勤役員	松田 正	常勤役員	松田 正	常勤役員	横山 智西	常勤役員
上坂 克巳	県土整備部長	上坂 克巳	県土整備部長	杉浦 隆治	米沢市建設部長	杉浦 隆治	米沢市建設部長
矢戸 義宣	米沢市建設部長	矢戸 義宣	米沢市建設部長	渡会 悟	鶴岡市建設部長	増田 亨	鶴岡市建設部長
渡会 悟	鶴岡市建設部長	渡会 悟	鶴岡市建設部長	八木 浩司	山形大学地域教育文化学部教授	八木 浩司	山形大学地域教育文化学部教授
阿子島 功	山形大学名誉教授	阿子島 功	山形大学名誉教授				
今田 進	山形県信用保証協会常勤監事	今田 進	山形県信用保証協会常勤監事	荒井 隆広	山形県信用保証協会常勤監事	荒井 隆広	山形県信用保証協会常勤監事
川井 雅浩	㈱塚田会計事務所専務取締役	川井 雅浩	㈱塚田会計事務所専務取締役	棚野 哲郎	税理士	棚野 哲郎	税理士
武田 良一	山形市上下水道部長	武田 良一	山形市上下水道部長	板垣 淳史	山形市上下水道部長	板垣 淳史	山形市上下水道部長
多田源四郎	山辺町副町長	多田源四郎	山辺町副町長	清野 康隆	山辺町副町長	清野 康隆	山辺町副町長
山畑 信博	東北芸術工科大学デザイン工学部教授	山畑 信博	東北芸術工科大学デザイン工学部教授	山畑 信博	東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科教授	山畑 信博	東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科教授
渡辺 均	㈱山形銀行常務取締役	渡辺 均	㈱山形銀行常務取締役	大友 幸子	山形大学地域教育文化学部教授	永井 悟	㈱山形銀行常務取締役
井元 勝	東日本建設業保証㈱山形支店長	井元 勝	東日本建設業保証㈱山形支店長	永井 悟	㈱山形銀行常務取締役	橋本 雅宏	東日本建設業保証㈱山形支店長
八木 浩司	山形大学地域教育文化学部教授	八木 浩司	山形大学地域教育文化学部教授	井元 勝	東日本建設業保証㈱山形支店長	大友 幸子	山形大学地域教育文化学部教授
後藤 紀夫	県土整備部次長	後藤 紀夫	県土整備部次長	後藤 紀夫	県土整備部次長	飛塚 弘	県土整備部次長
永澤 浩一	環境エネルギー部次長	永澤 浩一	環境エネルギー部次長	大沼 裕	県土整備部管理課長	佐藤 紀子	環境エネルギー部次長
江袋 一宏	県土整備部管理課長	江袋 一宏	県土整備部管理課長	真田 誠司	県土整備部下水道課長	齋藤 直樹	県土整備部管理課長
高橋 英信	県土整備部下水道課長	高橋 英信	県土整備部下水道課長	永澤 浩一	環境エネルギー部次長	黒坂 祐治	県土整備部下水道課長
後藤 紀夫	県土整備部次長	後藤 紀夫	県土整備部次長	後藤 紀夫	県土整備部次長	飛塚 弘	県土整備部次長
今田 進	山形県信用保証協会常勤監事	今田 進	山形県信用保証協会常勤監事	荒井 隆広	山形県信用保証協会常勤監事	荒井 隆広	山形県信用保証協会常勤監事
小林 敬一	東北芸術工科大学デザイン工学部教授	小林 敬一	東北芸術工科大学デザイン工学部教授	小林 敬一	東北芸術工科大学デザイン工学部教授	小林 敬一	東北芸術工科大学基礎教育研究センター教授
伊藤 三之	弁護士	伊藤 三之	弁護士	伊藤 三之	弁護士	伊藤 三之	弁護士
佐藤 喜芳	業務部長(兼)地域支援部長	佐藤 清仁	業務部長(兼)事業調整監	阿部 博行	業務部長(兼)事業調整監	瀧井 英夫	業務部長(兼)事業調整監

日々の活動

執務状況



センター事務局



最上庄内事務所



下水道事業所



センター事務局(緑町会館)

公益目的事業(1)



EE東北見学及び体験型土木構造物実習施設研修



EE東北見学及び体験型土木構造物実習施設研修



県・市町村職員現場研修
(岩手県一般国道45号三陸沿岸道路)



県・市町村職員現場研修
(宮城県気仙沼大島架橋)



建設マネジメント研修(積算)



建設マネジメント研修(災害復旧)



道路メンテナンス研修(橋梁)



道路メンテナンス研修(橋梁)



道路メンテナンス研修(橋梁)



道路メンテナンス研修(橋梁)



土木設計演習研修(道路)



土木設計演習研修(河川)



道路メンテナンス研修(橋梁)



道路メンテナンス研修(橋梁)



エキスパート育成研修



災害復旧初期支援(河川) (大石田町)



災害復旧初期支援(河川) (南陽市)



災害復旧初期支援(河川) (庄内町)



景観形成研修(健康の森)



景観形成研修(座学)



市町村建設技術出前研修(大石田町)



市町村建設技術出前研修(大石田町)



市町村建設技術出前研修(上山市)



市町村建設技術出前研修(三川町)



建設技術基礎研修



建設技術基礎研修



技術研究発表会



建設業務事例発表会



建設業務事例発表会



山形県高等学校サーベイコンテスト



山形県高等学校サーベイコンテスト



産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科 教育支援



産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科 教育支援



ハイスクール世界サミットin東北



ハイスクール世界サミットin東北



入札監視委員会(大石田町)



入札監視委員会(大石田町)



総合評価落札方式検討会議(飯豊町)

公益目的事業 (2)



下水道施設維持管理



下水道施設維持管理



下水道施設維持管理



下水道施設維持管理現場研修



下水道施設維持管理現場研修



下水道施設維持管理現場研修



下水道施設維持管理現場研修



下水道施設見学会



現場研修会



親子下水道教室



親子下水道教室



親子下水道教室



親子下水道教室



親子下水道教室



親子下水道教室



下水道の日キャンペーン



防災訓練



防災訓練

収益事業



工事現場監督 (橋梁上部工 出来形検査)



工事現場監督 (橋梁下部工 配筋検査)



工事現場監督 (橋梁上下部工 基準高検査)



工事現場監督 (橋梁下部工 基準高検査)



工事現場監督 (コンクリート強度確認)



工事現場監督 (橋梁上部 ケーブル緊張確認)



工事現場監督(ポンプ場基礎配筋確認)



工事現場監督(ポンプ場ゲート寸法確認)



工事現場監督(法面アンカー強度確認)



工事現場監督(法面砕出来形確認)



工事現場監督(自然歩道出来形確認)



工事現場監督(自然歩道出来形確認)



工事現場監督(グラウンド出来形検査)



工事現場監督(テニスコート出来形検査)



工事現場監督(外構基準高検査)



工事現場監督(外構路盤厚検査)



町民参加型ワークショップ



工事監理(揚水機場検査立会)



工事監理(小水力発電施設検査立会)



工事監理(簡易水道施設検査立会)



工事監理(揚水機場外壁検査)



発注者支援(現場定例会議)

全国建設技術センター等協議会

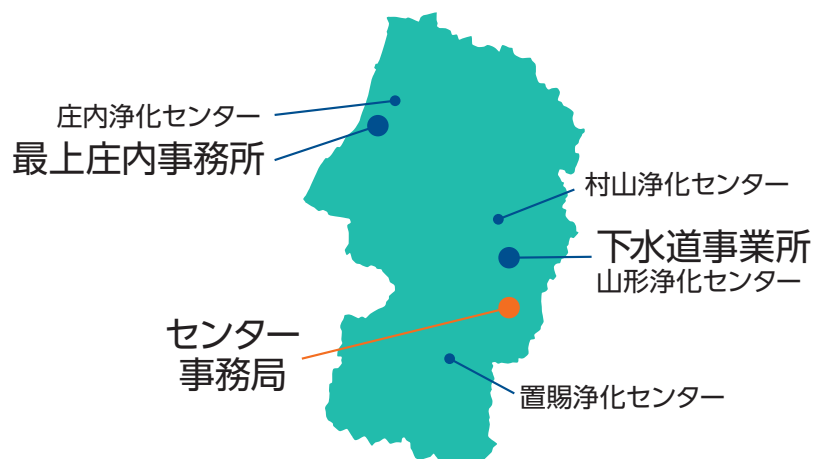


全技協 北海道東北支部ブロック会議(山形)



全技協 北海道東北支部技術委員会(山形)

センター所在地



●センター事務局



●下水道事業所



●最上庄内事務所



センター事務局

[E-mail : info@y-ctc.jp]

企画研修課 tel.631-1142

地域支援課 tel.664-1333

〒990-0041 山形市緑町一丁目9番30号 緑町会館2階

総務課 tel.023-631-1141 fax.023-626-1422

道路計画課 tel.664-1331 河川砂防課 tel.664-1332

社会資本メンテナンス課 tel.664-1334 建築課 tel.664-1335

最上庄内事務所

〒997-1301 東田川郡三川町大字横山字袖東16番10号

tel.0235-66-4611 fax.0235-68-1122

下水道事業所

山形浄化センター

〒994-0079 天童市大字大町字西原1915

tel.023-654-8400 fax.023-654-8422

村山浄化センター

〒995-0111 村山市大久保字寄込3876

tel.0237-43-6124 fax.0237-43-6120

置賜浄化センター

〒999-2253 南陽市宮崎248-2

tel.0238-40-3101 fax.0238-40-3674

庄内浄化センター

〒999-7762 東田川郡庄内町家根合字天下11

tel.0234-42-3888 fax.0234-42-3882

編/集/後/記

この度の記念誌発刊にあたり30周年記念誌を参考にしながら、
継続性を持たせる様に編集し刊行いたしました。

主に平成21年度からの10年間の間の足跡を振り返り事業紹介や
事業実績の推移を取りまとめて掲載しております。

40年のあゆみ

平成31年 3 月

発行 (公財) 山形県建設技術センター
〒990-0041
山形市緑町一丁目 9 番30号 緑町会館 2 階
TEL 023-631-1141 FAX 023-626-1422
ホームページ <http://www.y-ctc.jp>

編集 創立40周年記念事業委員会
編集責任者 後藤 紀夫
編集委員長 瀧井 英夫
編 集 委 員 稲毛 英之 安達 正治 鈴木 猛昭 小平 和人
高橋 晴彦 安達 真也 庄司 直樹 大滝 宏 和田 義弘
事 務 局 佐藤 敏

製本印刷 株式会社大風印刷

公益財団法人
山形県建設技術センター
Yamagata Constructional Engineering Center

